

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2026年2月26日提出
【発行者名】	りそなアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 西山 明宏
【本店の所在の場所】	東京都江東区木場一丁目5番65号
【事務連絡者氏名】	石橋 里枝
【電話番号】	03-6704-3821
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	Smart-i TOPIXインデックス
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【証券情報】**(1)【ファンドの名称】**

Smart-i TOPIXインデックス（以下「ファンド」といいます。）

(2)【内国投資信託受益証券の形態等】

- ・追加型証券投資信託受益権です。（以下「受益権」といいます。）
- ・信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。
ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社債、株式等の振替に関する法律第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社は、やむを得ない事情などがある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

(3)【発行（売出）価額の総額】

1兆円を上限とします。

(4)【発行（売出）価格】

取得申込受付日の基準価額とします。

- ・基準価額につきましては、販売会社または「(8)申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。

(5)【申込手数料】

ありません。

(6)【申込単位】

販売会社にお問い合わせください。

(7)【申込期間】

2026年2月27日から2026年8月25日までとします。

- ・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

(8)【申込取扱場所】

販売会社につきましては、委託会社の照会先にお問い合わせください。

委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

(9)【払込期日】

- ・取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する期日までに販売会社に支払うものとします。
- ・申込期間における各取得申込受付日の発行価額の総額（設定総額）は、販売会社によって、追加設定が行なわれる日に委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10)【払込取扱場所】

申込金額は、販売会社にお支払いいただきます。

(11)【振替機関に関する事項】

振替機関は、株式会社証券保管振替機構とします。

(1 2) 【その他】

該当事項はありません。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの目的

東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ファンドの基本的性格

1) 商品分類

単位型投信・追加型投信	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型投信	国内	株式	インデックス型
	海外	債券 不動産投信	
追加型投信	内外	その他資産 () 資産複合	特殊型

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

2) 属性区分

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	対象インデックス
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	グローバル	ファミリーファンド	日経 225
	年2回	日本		
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ()	年4回	北米	ファミリーファンド	東証株価指数 (TOPIX、配当込み)
	年6回 (隔月)	欧州		
不動産投信	年12回 (毎月)	アジア	ファミリーファンド	東証株価指数 (TOPIX、配当込み)
	日々	オセアニア		
その他資産 (投資信託証券(株式一般))	その他 ()	中南米	ファミリーファンド	その他 ()
		アフリカ		
資産複合 () 資産配分固定型 資産配分変更型		中近東 (中東)	ファミリーファンド	その他 ()
		エマージング		

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用されます。このため、組入れている資産を示す属性区分上の投資対象資産(その他資産(投資信託証券(株式一般)))と収益の源泉となる資産を示す商品分類上の投資対象資産(株式)とが異なります。

< 商品分類の定義 >

1. 単位型投信・追加型投信の区分

- (1)単位型投信：当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行なわれないファンドをいう。
- (2)追加型投信：一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行なわれ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。
2. 投資対象地域による区分
- (1)国内：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2)海外：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)内外：目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。
3. 投資対象資産による区分
- (1)株式：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2)債券：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)不動産投信(リート)：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4)その他資産：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5)資産複合：目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。
4. 独立した区分
- (1)MMF(マネー・マネージメント・ファンド)：「MRF及びMMFの運営に関する規則」に定めるMMFをいう。
- (2)MRP(マネー・リザーブ・ファンド)：「MRF及びMMFの運営に関する規則」に定めるMRPをいう。
- (3)ETF：投資信託及び投資法人に関する法律施行令(平成12年政令480号)第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法(昭和32年法律第26号)第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

< 補足として使用する商品分類 >

- (1)インデックス型：目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2)特殊型：目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

< 属性区分の定義 >

1. 投資対象資産による属性区分

(1)株式

一般：次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいう。

大型株：目論見書又は投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。

中小型株：目論見書又は投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

(2)債券

一般：次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいう。

公債：目論見書又は投資信託約款において、日本国又は各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。)に主として投資する旨の記載があるものをいう。

社債：目論見書又は投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。

その他債券：目論見書又は投資信託約款において、公債又は社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。

格付等クレジットによる属性：目論見書又は投資信託約款において、上記 から の「発行体」による区分のほか、特にクレジットに対して明確な記載があるものについては、上記 から に掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

(3)不動産投信

これ以上の詳細な分類は行なわないものとする。

(4)その他資産

組入れている資産を記載するものとする。

(5)資産複合

以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

資産配分固定型：目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

資産配分変更型：目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行なう旨の記載があるものもしくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

2. 決算頻度による属性区分

年1回：目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。

年2回：目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。

年4回：目論見書又は投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。

年6回(隔月)：目論見書又は投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。

年12回(毎月)：目論見書又は投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいう。

日々：目論見書又は投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。

その他：上記属性にあてはまらない全てのものをいう。

3. 投資対象地域による属性区分(重複使用可能)

グローバル：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。

日本：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

北米：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

欧州：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

アジア：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

オセアニア：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨

の記載があるものをいう。

中南米：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

アフリカ：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

中近東(中東)：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

エマージング：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域(新興成長国(地域))の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

4. 投資形態による属性区分

ファミリーファンド：目論見書又は投資信託約款において、親投資信託(ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。)を投資対象として投資するものをいう。

ファンド・オブ・ファンズ：「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。

5. 為替ヘッジによる属性区分

為替ヘッジあり：目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行なう旨の記載があるものをいう。

為替ヘッジなし：目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行なわない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行なう旨の記載がないものをいう。

6. インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分

日経225

TOPIX

その他の指数：前記指数にあてはまらない全てのものをいう。

7. 特殊型

ブル・ベア型：目論見書又は投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行なうとともに各種指数・資産等への連動若しくは逆連動(一定倍の連動若しくは逆連動を含む。)を目指す旨の記載があるものをいう。

条件付運用型：目論見書又は投資信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果(基準価額、償還価額、収益分配金等)や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。

ロング・ショート型/絶対収益追求型：目論見書又は投資信託約款において、特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨若しくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。

その他型：目論見書又は投資信託約款において、上記 から に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

上記は、一般社団法人投資信託協会が定める分類方法に基づき記載しています。また、商品分類および属性区分の定義は一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したものです。なお、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<https://www.toushin.or.jp/>) でもご覧頂けます。

ファンドの特色

1 国内の株式を実質的な主要投資対象とし、東証株価指数(TOPIX、配当込み)*の動きに連動する投資成果を目指します。

*「東証株価指数(TOPIX、配当込み)」は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。

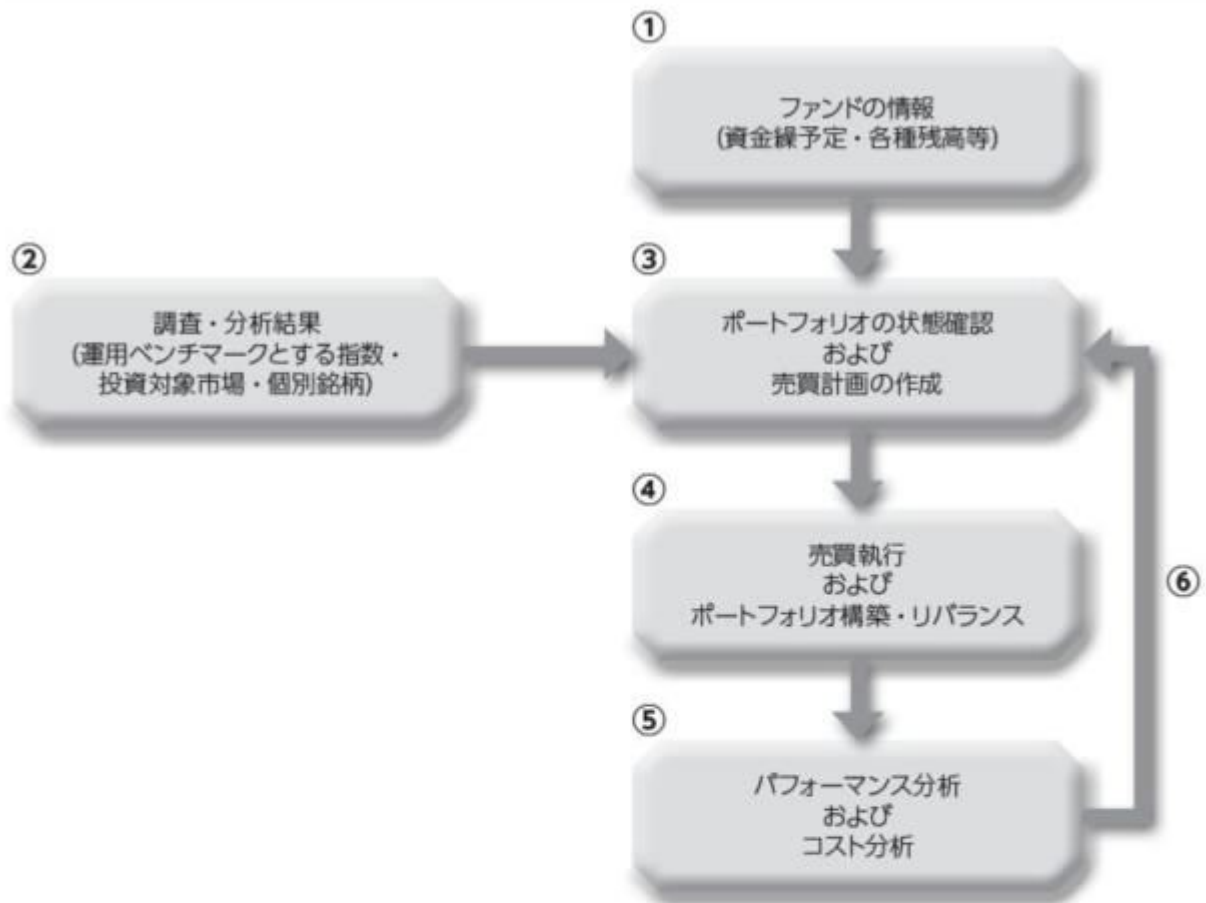
2 RM国内株式マザーファンドを通じて、主として東証株価指数(TOPIX、配当込み)に採用されている株式への投資を行います。

- 東証株価指数(TOPIX、配当込み)への連動性を高めるため、国内株式の指数を対象指数としたETF(上場投資信託証券)、国内株式を対象とした株価指数先物取引を活用することがあります。

3 購入時手数料のないノーロード型のファンドです。

- 換金時手数料、信託財産留保額もかかりません。

■ 運用プロセスのイメージ



- ①設定・解約による資金繰予定のほか、個別銘柄・現金等の残高・取引履歴情報を確認します。
- ②運用ベンチマークとする指数および投資対象となる市場・個別銘柄に関する調査・分析を行います。
- ③各種情報を基にポートフォリオの状態を確認し、必要に応じて個別銘柄の売買計画を作成します。
- ④売買執行(市場での個別銘柄等の売買)により、ポートフォリオの構築・リバランスを行います。
- ⑤運用パフォーマンスや運用ベンチマークとの連動性、売買執行に要したコストの分析等を行います。
- ⑥上記⑤の分析結果を反映し、継続的な運用の改善につなげます。

※上記の運用プロセスおよびイメージ図は、今後変更になる場合があります。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

■ ファンドの仕組み

当ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。



■ 主な投資制限

- 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- 投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- 外貨建資産への投資は、行いません。
- デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

■ 分配方針

原則、毎年5月25日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、以下の収益分配方針に基づいて分配を行います。

- ① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。
- ② 原則として、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ③ 留保益は、運用の基本方針に基づいて運用します。

★将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ マザーファンドが対象とする指数の著作権等について

「東証株価指数(TOPIX、配当込み)」は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

信託金限度額

- ・ 3,000億円を限度として信託金を追加することができます。
- ・ 委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

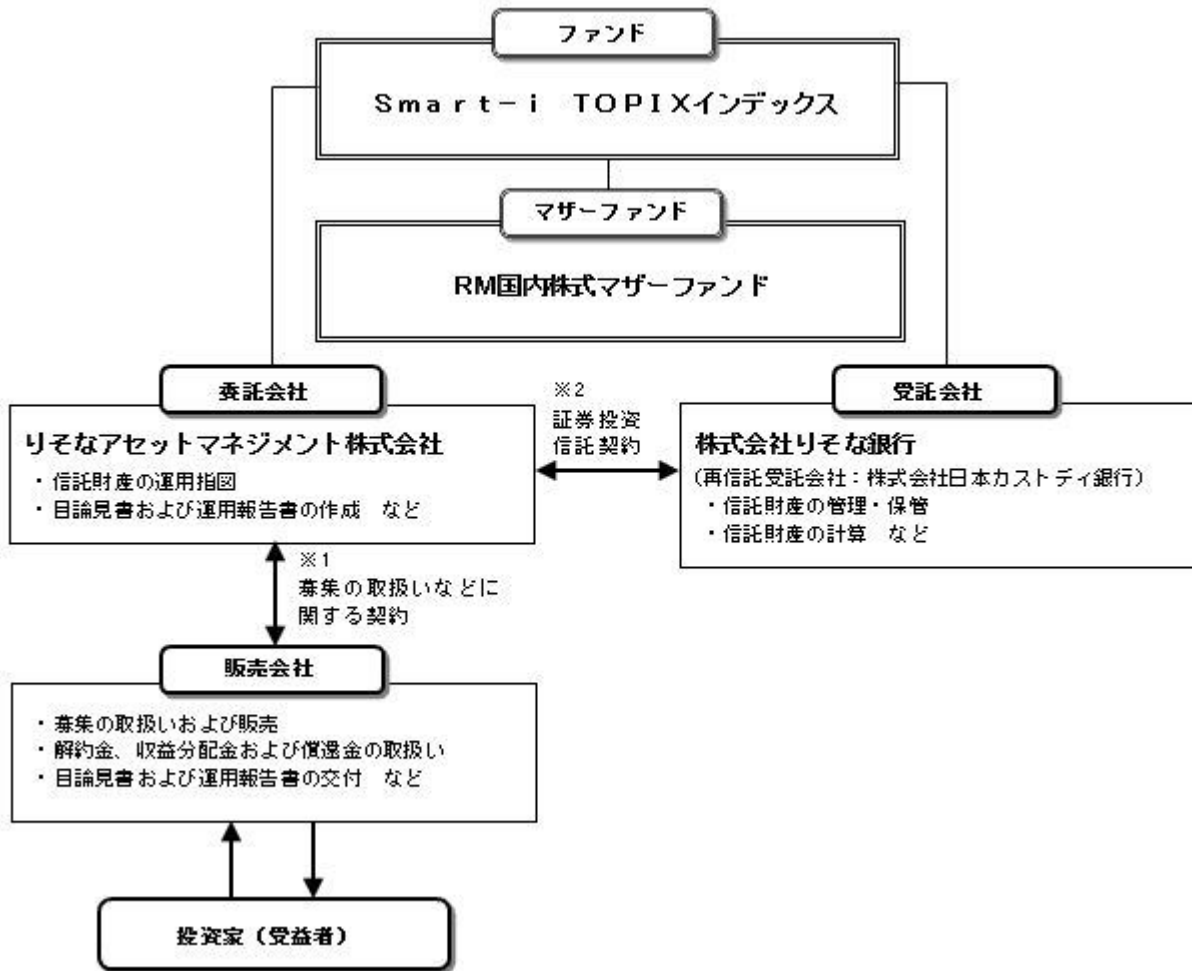
(2) 【ファンドの沿革】

2017年8月29日

- ・ ファンドの信託契約締結、当初自己設定、運用開始

(3) 【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み



- 1 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したものの。販売会社が行なう募集の取扱い、収益分配金・償還金の支払い、解約請求の受付の業務範囲の取決めの内容などが含まれています。
- 2 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したものの。運用の基本方針、投資対象、投資制限、信託報酬、受益者の権利、募集方法の取決めの内容などが含まれています。

委託会社の概況（2025年11月末現在）

- 1) 資本金
1,000百万円
- 2) 沿革
2015年8月3日：りそなアセットマネジメント株式会社設立
2020年1月1日：株式会社りそな銀行の資産運用事業に関する権利義務の一部を承継
- 3) 大株主の状況

名 称	住 所	所有株数	所有比率
株式会社りそなホールディングス	東京都江東区木場一丁目5番65号	3,960,000株	100%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

主として、マザーファンド受益証券への投資を通じ、東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている株式に投資し、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指します。なお、東証株価指数（TOPIX、配当込み）への連動性を高めるため、国内株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）、国内株式を対象とした株価指数先物取引を活用することがあります。

マザーファンド受益証券への投資比率は、原則として高位を保ちます。非株式割合（株式以外の資産への実質投資割合）は、原則として信託財産総額の50%以下を基本とします。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

指数の変動をその基準価額の変動に適正に反映するための手法については、前述の「運用プロセスのイメージ」をご参照ください。

（２）【投資対象】

RM国内株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。なお、国内の株式に直接投資することがあります。

投資の対象とする資産の種類

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

- 1) 次に掲げる特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律施行令第3条に掲げるものをいいます。以下同じ。）
 - イ) 有価証券
 - ロ) デリバティブ取引にかかる権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第21条、第22条および第23条に定めるものに限ります。）
 - ハ) 約束手形（イ）に掲げるものに該当するものを除きます。）
 - ニ) 金銭債権（イ）、ロ）およびハ）に掲げるものに該当するものを除きます。）

- 2) 次に掲げる特定資産以外の資産

イ) 為替手形

有価証券の指図範囲

委託者は、信託金を、主として、親投資信託「RM国内株式マザーファンド」の受益証券、ならびに次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図することができます。

- 1) 株券または新株引受権証書
- 2) 国債証券
- 3) 地方債証券
- 4) 特別の法律により法人の発行する債券
- 5) 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
- 6) 特定目的会社にかかる特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
- 7) 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。）
- 8) 協同組織金融機関にかかる優先出資証券（金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。）
- 9) 特定目的会社にかかる優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。）
- 10) コマーシャル・ペーパー
- 11) 新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
- 12) 外国または外国の者の発行する証券または証書で、1) から11) までの証券または証書の性質を有するもの
- 13) 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
- 14) 投資証券、新投資口予約権証券、投資法人債券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
- 15) 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
- 16) オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券にかかるものに限ります。）
- 17) 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
- 18) 外国法人が発行する譲渡性預金証書
- 19) 受益証券発行信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定めるものをいいます。）
- 20) 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）
- 21) 外国の者に対する権利で、貸付債権信託受益権であって19)の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの

なお、1)の証券または証書ならびに12)および17)の証券または証書のうち1)の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、2)から6)までの証券ならびに14)の証券のうち投資法人債券ならびに12)および17)の証券または証書のうち2)から6)までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、13)の証券および14)の証券（新投資口予約権証券および投資法人債券を除きます。）を以下「投資信託証券」といいます。

金融商品の指図範囲

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

- 1) 預金
- 2) 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
- 3) コール・ローン
- 4) 手形割引市場において売買される手形
- 5) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- 6) 外国の者に対する権利で5)の権利の性質を有するもの

上記 の規定にかかわらず、この信託の設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託者が運用上必要と認めるときには、委託者は、信託金を、 に掲げる金融商品により運用することを指図することができます。

その他の投資対象と指図範囲

信用取引の運用指図、先物取引等の運用指図、スワップ取引の運用指図、金利先渡取引の運用指図、有価証券の貸付けの指図、資金の借入れの指図を行うことができます。

投資対象とするマザーファンドの概要
 < R M国内株式マザーファンド >

運用の基本方針	
基本方針	この投資信託は、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
主な投資対象	次の有価証券を主要投資対象とします。 ・東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている株式
投資方針	主として、東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている株式に投資し、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。なお、東証株価指数（TOPIX、配当込み）への連動性を高めるため、国内株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）または国内株式を対象とした株価指数先物取引を活用することがあります。 株式（指数先物取引、ETF（上場投資信託証券）を含みます。）の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は、行いません。 デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。 一般社団法人投資信託協会規則に規定するデリバティブ取引等について、同規則に従い、合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。 一般社団法人投資信託協会規則に規定する一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれの区分毎に10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
収益分配	収益分配は行いません。
ファンドに係る費用	
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
その他	
決算日	毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社	りそなアセットマネジメント株式会社
受託会社	株式会社りそな銀行

（3）【運用体制】

ファンドの運用体制は以下のとおりです。

毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日まで）から収益分配金を支払います。支払いは販売会社において行なわれます。

（５）【投資制限】

約款に定める投資制限

- 1) 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- 2) 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。
- 3) 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- 4) 外貨建資産への投資は、行いません。
- 5) デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的以外には利用しません。
- 6) 一般社団法人投資信託協会規則に規定するデリバティブ取引等について、同規則に従い、合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。
- 7) 一般社団法人投資信託協会規則に規定する一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれの区分毎に10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- 8) 投資する株式等の範囲
 1. 委託者が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
 2. 前記1.の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託者が投資することを指図することができるものとします。
- 9) 信用取引の指図範囲
 1. 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。
 2. 前記1.の信用取引の指図は、次に掲げる有価証券の発行会社の発行する株券について行うことができるものとし、かつ次に掲げる株券数の合計数を超えないものとします。
 - イ) 信託財産に属する株券および新株引受権証券の権利行使により取得する株券
 - ロ) 株式分割により取得する株券
 - ハ) 有償増資により取得する株券
 - ニ) 売出しにより取得する株券
 - ホ) 信託財産に属する転換社債の転換請求および新株予約権（新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）の新株予約権に限り、）の行使により取得可能な株券
 - ヘ) 信託財産に属する新株引受権証券および新株引受権付社債の新株引受権の行使、または信託財産に属する新株予約権証券および新株予約権付社債の新株予約権（ホ）に定めるものを除きます。）の行使により取得可能な株券
- 10) 先物取引等の運用指図および範囲
 1. 委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。以下同じ。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。以下同じ。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。以下同じ。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めるものとします（以下同じ。）。
 - イ) 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジの対象とする有価証券（以下「ヘッジ対象有価証券」といいます。）の時価総額の範囲内とします。
 - ロ) 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象有価証券の組入可能額（組入ヘッジ対象有価証券を差し引いた額）に信託財産が限月までに受取る組入公社債、組入外国貸付債権信託受益証券、組入貸付債権信託受益権、組入抵当証券および組入指定金銭信託の受益証券の利払金および償還金を加えた額を限度とし、かつ信託財産が限月までに受取る組入有価証券にかかる利払金および償還金等（株式、株価指数にかかる先物取引の買建においては、信託財産が未収配当金として計上している額を含むものとし、この額には信託財産が当該限月を超えて受取る配当金も含まれます。）ならびに約款第16条第2項第1号から第6号までに掲げる金融商品で運用している額の範囲内とします。
 - ハ) コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、10)で規定する全オプション取引にかかる支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。
 2. 委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるわが国の金利にかかるこれらの取引と類似の取引を次の範囲で行うことの指図をすることができます。
 - イ) 先物取引の売建およびコール・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、ヘッジ対象とする金利商品（信託財産が1年以内に受け取る組入有価証券の利払金および償還金等ならびに約款第16条第2項第1号から第6号までに掲げる金融商品で運用されているものをいい、以下

- 「ヘッジ対象金利商品」といいます。）の時価総額の範囲内とします。
- ロ) 先物取引の買建およびプット・オプションの売付の指図は、建玉の合計額が、信託財産が限月までに受取る組入有価証券にかかる利払金および償還金等ならびに約款第16条第2項第1号から第6号までに掲げる金融商品で運用している額の範囲内とします。
- ハ) コール・オプションおよびプット・オプションの買付の指図は、支払いプレミアム額の合計額が取引時点のヘッジ対象金利商品の時価総額の5%を上回らない範囲内とし、かつ10)で規定する全オプション取引にかかる支払いプレミアム額の合計額が取引時点の信託財産の純資産総額の5%を上回らない範囲内とします。
- 11) スワップ取引の運用指図および範囲
1. 委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。
 2. スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として、信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 3. スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下3.において「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。）が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
 4. 前記3.においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
 5. スワップ取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額で行うものとします。
 6. 委託者は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- 12) 金利先渡取引の運用指図および範囲
1. 委託者は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、金利先渡取引を行うことの指図をすることができます。
 2. 金利先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として、信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 3. 金利先渡取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかる金利先渡取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下3.において「金利先渡取引の想定元本の合計額」といいます。）が、信託財産にかかるヘッジ対象金利商品の時価総額とマザーファンドの信託財産にかかるヘッジ対象金利商品の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下3.において「ヘッジ対象金利商品の時価総額の合計額」といいます。）を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記ヘッジ対象金利商品の時価総額の合計額が減少して、金利先渡取引の想定元本の合計額がヘッジ対象金利商品の時価総額の合計額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当する金利先渡取引の一部の解約を指図するものとします。
 4. 前記3.においてマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。また、マザーファンドの信託財産にかかるヘッジ対象金利商品の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるヘッジ対象金利商品の時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
 5. 金利先渡取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額で行うものとします。
 6. 委託者は、金利先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- 13) 有価証券の貸付けの指図および範囲
1. 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式、公社債および投資信託証券を次の範囲内で貸付けることの指図をすることができます。
 - イ) 株式の貸付けは、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
 - ロ) 公社債の貸付けは、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
 - ハ) 投資信託証券の貸付けは、貸付時点において、貸付投資信託証券の時価合計額が、信託財産で保有する投資信託証券の時価合計額を超えないものとします。
 2. 前記1.に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
 3. 委託者は、有価証券の貸付けにあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。
- 14) 資金の借入れ
1. 委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
 2. 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から、信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間、または解約代金の入金日までの間、もしくは償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該

有価証券等の売却代金、解約代金および償還金の合計額を限度とします。

3. 収益分配金の再投資にかかる借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
4. 借入金の利息は信託財産中から支弁します。

法令による投資制限

同一法人の発行する株式（投資信託及び投資法人に関する法律）

同一法人の発行する株式について、委託会社が運用の指図を行なう投資信託全体で、当該株式の議決権の過半数を保有することとなる取引は行ないません。

3【投資リスク】

(1) ファンドのリスク

当ファンドの基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けませんが、運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重にご判断くださいますようお願いいたします。

市場リスク

・株価変動リスク

株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

信用リスク

実質的に組み入れている有価証券等の発行体が倒産した場合、発行体の財務状況が悪化した場合またはそれらが予想された場合等には、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなることにより、基準価額の下落要因となります。

流動性リスク

時価総額や取引量が少ない市場で流動性が低い場合、市場の混乱・取引規制等の理由から流動性が低下している場合、急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合等、市場実勢から期待できる価格よりも大幅に不利な価格で売買せざるを得ないことがあり、この場合、基準価額が下落する要因となります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

(その他の留意点)

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて東証株価指数（TOPIX、配当込み）（以下、当項目において「指数」といいます。）に連動する投資成果を目指して運用しますが、主として以下の理由から、当ファンドの投資成果は指数の動きから乖離する場合があります。

- ・ 指数を構成する全ての銘柄を指数の算出方法どおりに組み入れない場合や、指数を構成する銘柄以外の銘柄や先物を組み入れる場合があること。
- ・ 有価証券等の売買価格や基準価額算出に使用される有価証券等の時価が、指数の算出に使用される有価証券等の時価と一致しない場合があること。
- ・ 運用管理費用（信託報酬）、監査費用および有価証券等の売買にかかる売買委託手数料等の費用負担が発生すること。

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドの追加設定・解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入る有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響をおよぼすことがあります。

当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後は純資産が減少し、基準価額が下落する要因となります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり度が小さかった場合も同様です。

ファンドは、預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。

(2) リスク管理体制

委託会社における投資リスクに対する管理体制

運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス評価を実施するとともに、流動性リスクを含む運用リスクの状況、法令・主な投資制限等の遵守状況および運用事務状況をモニタリングし、定期的に運用評価委員会に報告します。

運用評価委員会は、運用実績、流動性リスクを含む運用リスクの状況、主な投資制限等の遵守状況および運用事務状況等を確認することを通じ、信託財産の適切な運用に寄与することを目的に運用部門に対する管理・指導、改善提案等を行います。なお、流動性リスクについては、緊急時対応策の有効性検証結果や流動性リスク管理プロセスの見直し結果についても確認を行います。

運用リスクを管理する部門は、運用業務等に係る情報のうち、経営に重要な影響を与えるまたは受益者の利益が著しく阻害される一切の事案についてはすみやかに、また法令・主な投資制限等の遵守状況に

については定期的に取り締役会等に報告します。

上記体制は2025年11月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

【参考情報】

ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移



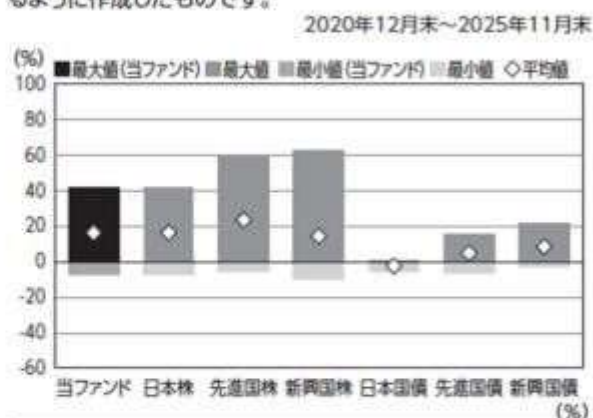
* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年12月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2020年12月から2025年11月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	41.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△7.3	△7.1	△5.8	△9.7	△5.5	△6.1	△2.7
平均値	16.2	16.5	23.6	14.5	△2.3	4.9	8.4

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
 * 2020年12月から2025年11月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
 * 決算日に対応した数値とは異なります。
 * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX, 配当込み)
 先進国株・・・MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み, 円ベース)
 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み, 円ベース)
 日本国債・・・NOMURA-BPI国債
 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本, 円ベース)
 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)
 (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

○代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の戦害について、何らの責任も負いません。

東証株価指数(TOPIX, 配当込み)

東証株価指数(TOPIX, 配当込み)は、日本の株式市場を法的に前蹤するとともに、投資対象としての機動性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み, 円ベース)

MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み, 円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み, 円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み, 円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村フィデュシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデュシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

FTSE世界国債インデックス(除く日本, 円ベース)

FTSE世界国債インデックス(除く日本, 円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

4 【手数料等及び税金】

(1) 【申込手数料】

ありません。

(2) 【換金（解約）手数料】

換金手数料
ありません。
信託財産留保額
ありません。

(3) 【信託報酬等】

信託報酬
信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し年0.154%（税抜0.14%）の率を乗じて得た額とします。

信託報酬の配分
信託報酬の配分（年率）は、以下の通りとします。

信託報酬 = 日々の純資産総額 × 信託報酬率		
委託会社	販売会社	受託会社
0.06%	0.06%	0.02%

表中の率は税抜です。別途消費税がかかります。

支払先	主な役務
委託会社	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
販売会社	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

支払時期

信託報酬（信託報酬に係る消費税等相当額を含みます。）は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該終了日が休業日の場合は翌営業日）および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払います。

(4) 【その他の手数料等】

監査法人に支払うファンドの監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、計算期間を通じて日々計上され毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該終了日が休業日の場合は翌営業日）、

および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。
有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用は証券会社等に信託財産中から都度支払われます。（消費税等相当額を含みます。）

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から都度支払われます。信託財産において資金借入れを行った場合、当該借入金の利息は信託財産中から都度支払われます。

信託財産に属する有価証券等に関連して発生した訴訟係争物たる権利その他の権利に基づいて益金が生じた場合、当該支払いに際して特別に必要となる費用（データ処理費用、郵送料等）は、受益者の負担とし、当該益金から支払われます。

その他諸費用（法律・税務顧問への報酬、法定書類の作成・印刷・交付費用、公告費用等）および当該諸費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができません（現在、その他諸費用として受益者負担項目はありません。）。

これらのその他の手数料等は、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、これら費用を表示することができません。

上記の手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

(5) 【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

・公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。

・当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」および「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

確定拠出年金の場合

確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合、所得税および地方税はかかりません。

なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されません。

確定拠出年金でない場合

個人受益者の場合

1) 収益分配金に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収（原則として、確定申告は不要です。）が行なわれます。

なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税(配当控除の適用があります。)のいずれかを選択することもできます。

2) 解約金および償還金に対する課税

解約時および償還時の差益(譲渡益)*については譲渡所得として、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となります。なお、源泉徴収ありの特定口座(源泉徴収選択口座)を選択している場合は、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収(原則として、確定申告は不要です。)が行なわれます。

* 解約価額および償還価額から取得費用(申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を含みます。)を控除した利益

確定申告等により、解約時および償還時の差損(譲渡損失)については、上場株式等の譲渡益、上場株式等の配当等および特定公社債等の利子所得(申告分離課税を選択したものに限り)と損益通算が可能です。また、解約時および償還時の差益(譲渡益)、普通分配金および特定公社債等の利子所得(申告分離課税を選択したものに限り)については、上場株式等の譲渡損失と損益通算が可能です。

少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

NISAは、少額上場株式等に関する非課税制度です。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。なお、他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。確定拠出年金制度を通じて公募株式投資信託などを購入する場合は、NISAをご利用になれません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人受益者の場合

1) 収益分配金、解約金、償還金に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については配当所得として、15.315%(所得税のみ)の税率による源泉徴収が行なわれます。源泉徴収された税金は、所有期間に応じて法人税から控除される場合があります。

2) 益金不算入制度の適用

益金不算入制度は適用されません。

買取請求による換金の際の課税については、販売会社にお問い合わせください。

個別元本

1) 各受益者の買付時の基準価額(申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額は含まれません。)が個別元本になります。

2) 受益者が同一ファンドを複数回お申込みの場合、1口当たりの個別元本は、申込口数で加重平均した値となります。ただし、個別元本は、複数支店で同一ファンドをお申込みの場合などにより把握方法が異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。

普通分配金と元本払戻金(特別分配金)

1) 収益分配金には課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

2) 受益者が収益分配金を受け取る際

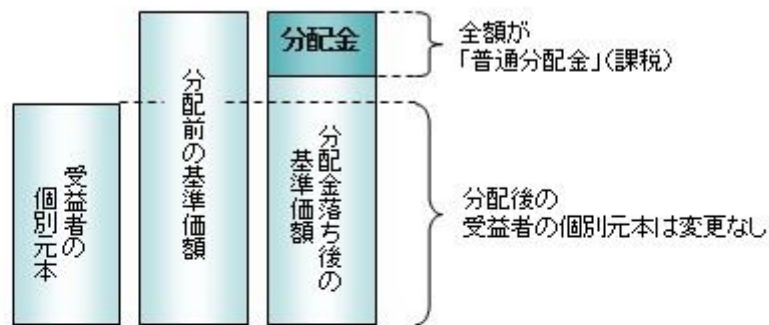
イ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本と同額かまたは上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。

ロ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本を下回っている場合には、収益分配金の範囲内でその下回っている部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、収益分配金から元本払戻金(特別分配金)を控除した金額が普通分配金となります。

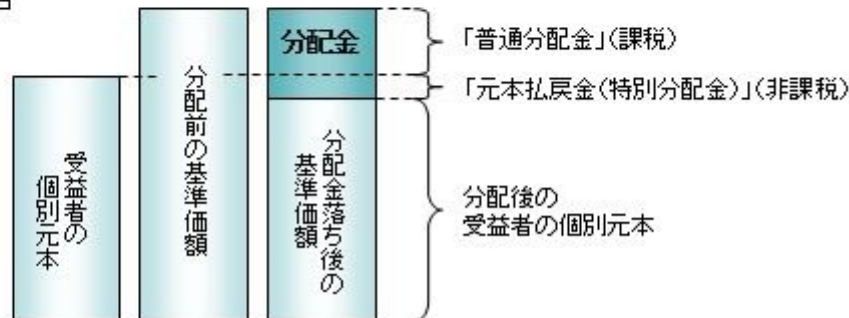
ハ) 収益分配金発生時に、その個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の受益者の個別元本となります。

<分配金に関するイメージ図>

イ) の場合



ロ)、ハ) の場合



外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
 上記は2025年11月末現在のものですので、税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家などにご確認されることをお勧めします。

【参考情報】ファンドの総経費率

総経費率(①+②)	①	②
	運用管理費用の比率	その他費用の比率
0.17%	0.16%	0.01%

※対象期間は2024年5月28日～2025年5月26日です。

※対象期間中の運用・管理にかかった費用の額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口あたり)を乗じた数で除した値(年率)です。

※その他費用とは監査費用等です。

※詳細につきましては、対象期間の運用報告書(全体版)をご覧ください。

5 【運用状況】

【Smart-i TOPIXインデックス】

以下の運用状況は2025年11月28日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	22,380,661,220	99.85
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		33,235,672	0.15
合計(純資産総額)		22,413,896,892	100.00

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	R M国内株式マザーファンド	8,213,689,526	2.2362	18,367,452,519	2.7248	22,380,661,220	99.85

□. 種類別の投資比率

種類	投資比率 (%)
親投資信託受益証券	99.85
合 計	99.85

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

期別	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1計算期間末 (2018年 5月25日)	15	15	1.1264	1.1264
第2計算期間末 (2019年 5月27日)	274	274	1.0046	1.0046
第3計算期間末 (2020年 5月25日)	806	806	0.9986	0.9986
第4計算期間末 (2021年 5月25日)	1,956	1,956	1.3009	1.3009
第5計算期間末 (2022年 5月25日)	2,858	2,858	1.2998	1.2998
第6計算期間末 (2023年 5月25日)	4,735	4,735	1.5243	1.5243
第7計算期間末 (2024年 5月27日)	13,832	13,832	2.0056	2.0056
第8計算期間末 (2025年 5月26日)	16,850	16,850	2.0414	2.0414
2024年11月末日	15,313		1.9638	
12月末日	15,738		2.0423	
2025年 1月末日	15,889		2.0449	
2月末日	15,576		1.9673	
3月末日	15,759		1.9714	
4月末日	16,335		1.9780	
5月末日	17,243		2.0782	
6月末日	17,567		2.1186	
7月末日	18,127		2.1853	
8月末日	19,253		2.2835	
9月末日	19,956		2.3511	
10月末日	21,887		2.4960	
11月末日	22,413		2.5310	

【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1期	2017年 8月29日～2018年 5月25日	0.0000

第2期	2018年 5月26日～2019年 5月27日	0.0000
第3期	2019年 5月28日～2020年 5月25日	0.0000
第4期	2020年 5月26日～2021年 5月25日	0.0000
第5期	2021年 5月26日～2022年 5月25日	0.0000
第6期	2022年 5月26日～2023年 5月25日	0.0000
第7期	2023年 5月26日～2024年 5月27日	0.0000
第8期	2024年 5月28日～2025年 5月26日	0.0000
当中間期	2025年 5月27日～2025年11月26日	

【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2017年 8月29日～2018年 5月25日	12.64
第2期	2018年 5月26日～2019年 5月27日	10.81
第3期	2019年 5月28日～2020年 5月25日	0.60
第4期	2020年 5月26日～2021年 5月25日	30.27
第5期	2021年 5月26日～2022年 5月25日	0.08
第6期	2022年 5月26日～2023年 5月25日	17.27
第7期	2023年 5月26日～2024年 5月27日	31.58
第8期	2024年 5月28日～2025年 5月26日	1.79
当中間期	2025年 5月27日～2025年11月26日	23.15

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

(4) 【設定及び解約の実績】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	2017年 8月29日～2018年 5月25日	18,797,178	4,835,735
第2期	2018年 5月26日～2019年 5月27日	336,153,044	76,847,671
第3期	2019年 5月28日～2020年 5月25日	785,759,686	250,959,344
第4期	2020年 5月26日～2021年 5月25日	1,220,126,033	524,486,621
第5期	2021年 5月26日～2022年 5月25日	1,573,878,972	878,511,364
第6期	2022年 5月26日～2023年 5月25日	2,450,712,877	1,543,485,921
第7期	2023年 5月26日～2024年 5月27日	6,854,840,999	3,064,174,516
第8期	2024年 5月28日～2025年 5月26日	5,735,403,745	4,378,211,875
当中間期	2025年 5月27日～2025年11月26日	2,776,842,887	2,152,579,935

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

(参考)

RM国内株式マザーファンド

以下の運用状況は2025年11月28日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	191,494,736,360	98.87

コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		2,188,846,369	1.13
合計(純資産総額)		193,683,582,729	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	買建	日本	2,196,675,000	1.13

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ.評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	2,122,400	2,857.47	6,064,704,179	3,133.00	6,649,479,200	3.43
日本	株式	ソニーグループ	電気機器	1,377,300	2,883.38	3,971,288,032	4,575.00	6,301,147,500	3.25
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2,522,400	1,977.41	4,987,821,656	2,423.50	6,113,036,400	3.16
日本	株式	日立製作所	電気機器	1,026,100	3,924.55	4,026,982,923	4,968.00	5,097,664,800	2.63
日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	863,900	3,815.58	3,296,287,452	4,698.00	4,058,602,200	2.10
日本	株式	任天堂	その他製品	252,100	10,795.43	2,721,530,016	13,280.00	3,347,888,000	1.73
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	191,900	11,258.18	2,160,446,547	16,825.00	3,228,717,500	1.67
日本	株式	三菱商事	卸売業	842,100	2,783.84	2,344,278,208	3,702.00	3,117,454,200	1.61
日本	株式	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	557,600	4,190.55	2,336,652,430	5,473.00	3,051,744,800	1.58
日本	株式	三菱重工業	機械	755,500	2,854.10	2,156,274,645	3,947.00	2,981,958,500	1.54
日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	84,500	25,610.91	2,164,122,447	31,800.00	2,687,100,000	1.39
日本	株式	伊藤忠商事	卸売業	284,000	7,386.99	2,097,905,994	9,360.00	2,658,240,000	1.37
日本	株式	アドバンテスト	電気機器	125,800	10,080.13	1,268,080,740	20,575.00	2,588,335,000	1.34
日本	株式	三井物産	卸売業	607,400	3,128.91	1,900,501,890	4,147.00	2,518,887,800	1.30
日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	303,500	9,704.82	2,945,413,328	8,006.00	2,429,821,000	1.25
日本	株式	東京海上ホールディングス	保険業	404,200	5,487.23	2,217,941,416	5,509.00	2,226,737,800	1.15
日本	株式	キーエンス	電気機器	39,900	64,257.23	2,563,863,684	53,140.00	2,120,286,000	1.09
日本	株式	三菱電機	電気機器	441,700	2,971.93	1,312,704,939	4,223.00	1,865,299,100	0.96
日本	株式	HOYA	精密機器	76,800	20,454.41	1,570,899,319	23,450.00	1,800,960,000	0.93
日本	株式	NTT	情報・通信業	10,994,600	153.33	1,685,819,856	155.80	1,712,958,680	0.88
日本	株式	信越化学工業	化学	355,600	4,914.90	1,747,741,453	4,702.00	1,672,031,200	0.86
日本	株式	ファーストリテイリング	小売業	28,500	49,200.84	1,402,224,019	57,140.00	1,628,490,000	0.84
日本	株式	武田薬品工業	医薬品	356,300	4,187.02	1,491,837,620	4,506.00	1,605,487,800	0.83
日本	株式	日本電気	電気機器	264,800	3,200.40	847,468,408	5,891.00	1,559,936,800	0.81
日本	株式	富士通	電気機器	371,100	3,047.70	1,131,003,592	4,147.00	1,538,951,700	0.79
日本	株式	KDDI	情報・通信業	562,700	2,512.49	1,413,780,141	2,689.50	1,513,381,650	0.78
日本	株式	ソフトバンク	情報・通信業	6,438,400	206.97	1,332,603,120	223.20	1,437,050,880	0.74
日本	株式	第一三共	医薬品	367,700	4,092.31	1,504,742,452	3,864.00	1,420,792,800	0.73
日本	株式	イオン	小売業	498,700	1,395.88	696,129,846	2,827.50	1,410,074,250	0.73
日本	株式	日本たばこ産業	食料品	238,900	4,189.44	1,000,858,429	5,867.00	1,401,626,300	0.72

ロ.種類別及び業種別の投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率 (%)
株式	国内	水産・農林業	0.08
		鉱業	0.37
		建設業	2.48
		食料品	2.85
		繊維製品	0.35
		パルプ・紙	0.14
		化学	4.45
		医薬品	3.74
		石油・石炭製品	0.46
		ゴム製品	0.67
		ガラス・土石製品	0.67
		鉄鋼	0.77
		非鉄金属	1.58
		金属製品	0.44
		機械	5.97
		電気機器	18.28
		輸送用機器	6.68
		精密機器	1.96
		その他製品	2.86
		電気・ガス業	1.46
		陸運業	2.23
		海運業	0.50
		空運業	0.30
		倉庫・運輸関連業	0.14
		情報・通信業	7.20
		卸売業	7.37
		小売業	4.54
		銀行業	9.70
		証券、商品先物取引業	0.95
		保険業	3.00
その他金融業	1.14		
不動産業	1.99		
サービス業	3.56		
合 計			98.87

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	取引所	名称	建別	数量	通貨	契約額等(円)	評価額(円)	投資 比率 (%)

株価指数先物取引	大阪取引所	東証株価指数先物	買建	65	日本円	2,063,090,750	2,196,675,000	1.13
----------	-------	----------	----	----	-----	---------------	---------------	------

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

参考情報

運用実績

2025年11月28日現在

基準価額・純資産の推移



※基準価額は1万口当たり、運用管理費用(信託報酬)控除後の価額です。
 ※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。

分配の推移

(1万口当たり、税引前)

2021年5月25日	0円
2022年5月25日	0円
2023年5月25日	0円
2024年5月27日	0円
2025年5月26日	0円
設定来累計	0円

主要な資産の状況

■ポートフォリオの状況

資産	組入比率
株式	98.9%
先物	1.1%
現金等	-0.0%
合計	100.0%

■組入上位業種

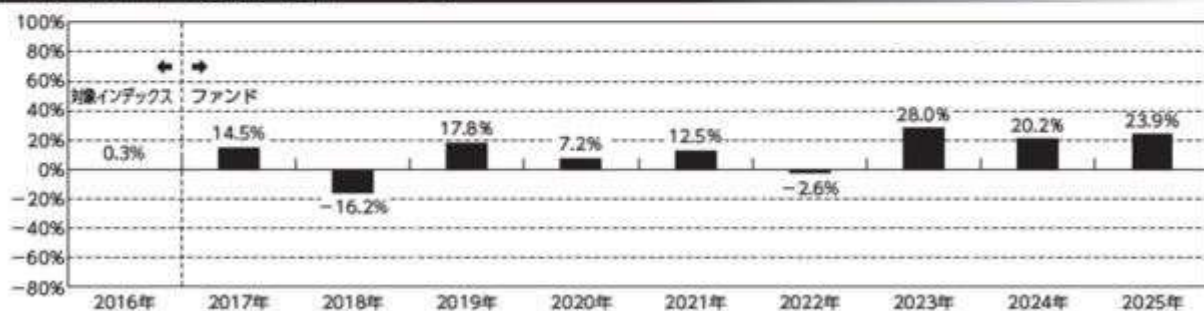
業種	組入比率
1 電気機器	18.3%
2 銀行業	9.7%
3 卸売業	7.4%
4 情報・通信業	7.2%
5 輸送用機器	6.7%

■組入上位銘柄

	銘柄名	業種	組入比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.4%
2	ソニーグループ	電気機器	3.3%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.2%
4	日立製作所	電気機器	2.6%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.1%
6	任天堂	その他製品	1.7%
7	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.7%
8	三菱商事	卸売業	1.6%
9	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.6%
10	三菱重工業	機械	1.5%

※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
 ※業種は東証33業種の分類を基準としています。

年間収益率の推移(暦年ベース)



・2016年は、対象インデックス(東証株価指数(TOPIX、配当込み))の年間騰落率です。
 ・対象インデックスはあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。
 ・2017年は8月29日から12月末までの騰落率です。2025年は11月末までの騰落率です。
 ・年間収益率は、分配金再投資基準価額をもとに計算したものです。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。
 ※運用実績については、別途、委託会社のホームページで開示しています。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

- (1) 申込方法
販売会社所定の方法でお申し込みください。
- (2) コースの選択
収益分配金の受取方法によって、＜分配金再投資コース（自動けいぞく投資コース）＞と＜分配金受取りコース（一般コース）＞の2通りがあります。ただし、販売会社によって取扱コースは異なります。
＜分配金再投資コース（自動けいぞく投資コース）＞
収益分配金を自動的に再投資するコースです。
＜分配金受取りコース（一般コース）＞
収益分配金を再投資せず、その都度受け取るコースです。
- (3) 申込みの受付
販売会社の営業日に受け付けます。
- (4) 取扱時間
原則として、午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。
なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。
販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (5) 申込金額
取得申込受付日の基準価額に取得申込口数を乗じて得た額です。
- (6) 申込単位
販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (7) 申込代金の支払い
取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する日までに販売会社へお支払いください。
- (8) 受付の中止および取消
委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた取得の申込みの受付を取り消すことができます。
金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号口に規定する外国金融商品市場をいいます。

2【換金（解約）手続等】

- (1) 解約の受付
販売会社の営業日に受け付けます。
- (2) 取扱時間
原則として、午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。
なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。
販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (3) 解約制限
ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の解約には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- (4) 解約価額
解約請求受付日の基準価額とします。
・基準価額につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

- (5) 手取額
1口当たりの手取額は、解約価額から解約に係る所定の税金を差し引いた金額となります。
確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合、所得税および地方税はかかりません。
税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。詳しくは、「課税上の取扱い」をご覧ください。
- (6) 解約単位
販売会社が定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- (7) 解約代金の支払い
原則として、解約請求受付日から起算して4営業日目からお支払いします。
- (8) 受付の中止および取消
・委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止すること、および既に受け付けた解約請求の受付を取り消すことができます。
・解約請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行なった当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとして取り扱います。

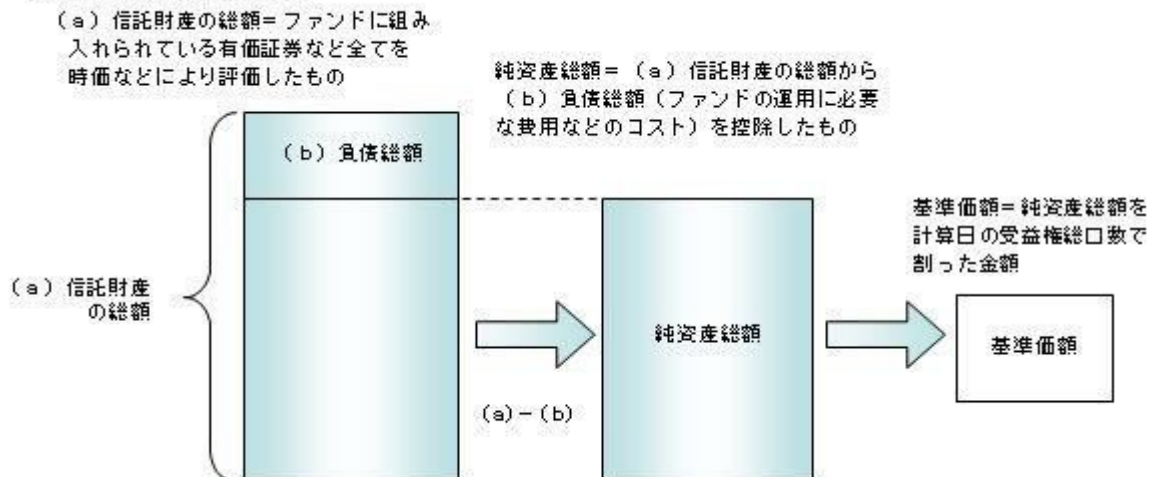
3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

基準価額の算出

- ・基準価額は委託会社の営業日において日々算出されます。
- ・基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を評価して得た信託財産の総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、ファンドは1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

<基準価額算出の流れ>



有価証券などの評価基準

- ・信託財産に属する資産については、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価します。

<主な資産の評価方法>

マザーファンド受益証券

基準価額計算日の基準価額で評価します。

国内上場株式

原則として、基準価額計算日におけるわが国の金融商品取引所の最終相場で評価します。

基準価額の照会方法

販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

(2)【保管】

該当事項はありません。

(3)【信託期間】

無期限とします（2017年8月29日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

(4)【計算期間】

毎年5月26日から翌年5月25日までとします。ただし、各計算期間の末日が休業日のときはその翌営業日を計算期間の末日とし、その翌日より次の計算期間が開始されます。

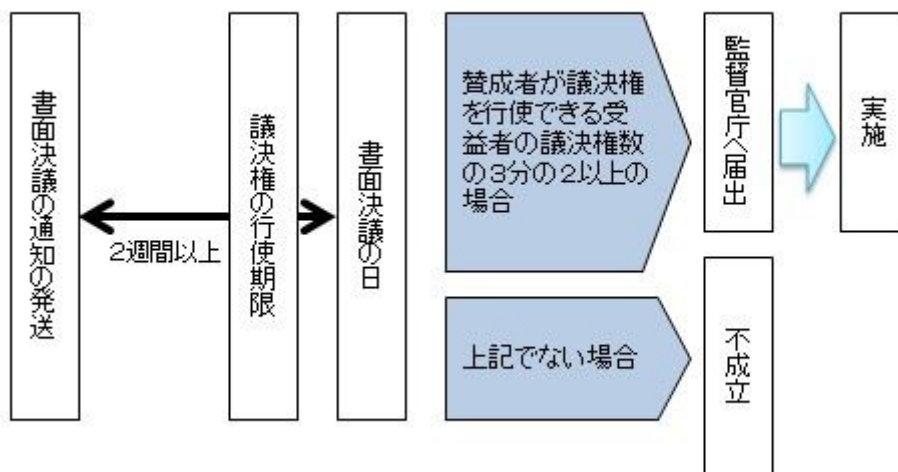
(5)【その他】

信託の終了（繰上償還）

- 1) 委託会社は、次のいずれかの場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し繰上償還させることができます。
 - イ) 信託財産の純資産総額が20億円を下回ることとなったとき
 - ロ) 繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき
 - ハ) やむを得ない事情が発生したとき
- 2) この場合、委託会社は書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行いません。（後述の

- 「書面決議」をご覧ください。)
- 3) 委託会社は、次のいずれかの場合には、後述の「書面決議」の規定は適用せず、信託契約を解約し繰上償還させます。
 - イ) 信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合で、書面決議が困難な場合
 - ロ) 監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたとき
 - ハ) 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したとき（監督官庁がこの信託契約に関する委託会社の業務を他の委託会社に引き継ぐことを命じたときは、書面決議で可決された場合、存続します。）
 - ニ) 受託会社が委託会社の承諾を受けてその任務を辞任した場合またはその任務に違反するなどして解任された場合に、委託会社が新受託会社を選任できないとき
 - 4) 繰上償還を行なう際には、委託会社は、その旨をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
 - ・ 償還金について
 - ・ 償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日（償還日が休業日の場合は翌営業日）から起算して5営業日まで）から受益者に支払います。
 - ・ 償還金の支払いは、販売会社において行なわれます。
 - 信託約款の変更など
 - 1) 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、この信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合（以下「併合」といいます。）を行なうことができます。信託約款の変更または併合を行なう際には、委託会社は、その旨および内容をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
 - 2) この変更事項のうち、その内容が重大なものまたは併合（受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものを除きます。）については、書面決議を行ないます。（後述の「書面決議」をご覧ください。）
 - 3) 委託会社は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、後述の「書面決議」の規定を適用します。
 - 書面決議
 - 1) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に対して、委託会社は書面決議を行ないません。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびにその内容および理由などの事項を定め、決議の日の2週間前までに知っている受益者に対し書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
 - 2) 受益者は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行使しないときは、書面決議について賛成するものとみなします。
 - 3) 書面決議は、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上にあたる多数をもって行ないます。
 - 4) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に関する委託会社の提案に対して、すべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、書面決議を行ないません。
 - 5) 当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合であっても、併合にかかる他のファンドにおいて併合の書面決議が否決された場合は、当該他のファンドとの併合を行なうことはできません。
 - 6) 当ファンドは、受益者からの換金請求に対して、投資信託契約の一部を解約することにより応じることができるため、受益者の保護に欠けるおそれがないものとして、書面決議において反対した受益者からの買取請求は受け付けません。

<書面決議の主な流れ>



公告

公告は電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。

ホームページアドレス <https://www.resona-am.co.jp/>

なお、やむを得ない事由によって公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。

運用報告書の作成

- ・ 委託会社は、毎期決算後および償還後に期中の運用経過、組入有価証券の内容および有価証券の売買状況などを記載した運用報告書を作成します。
- ・ 交付運用報告書は、原則として知っている受益者に対して交付されます。
- ・ 運用報告書（全体版）は、委託会社のホームページに掲載されます。ただし、受益者から運用報告書（全体版）の交付請求があった場合には、交付します。

ホームページアドレス <https://www.resona-am.co.jp/>

関係法人との契約について

販売会社との募集の取扱いなどに関する契約の有効期間は契約日より1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月前までに、販売会社、委託会社いずれからも別段の意思表示がないときは、自動的に1年間

延長されるものとし、以後も同様とします。

他の受益者の氏名などの開示の請求の制限

受益者は、委託会社または受託会社に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行なうことはできません。

- 1．他の受益者の氏名または名称および住所
- 2．他の受益者が有する受益権の内容

4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次の通りです。

(1) 収益分配金・償還金受領権

- ・受益者は、ファンドの収益分配金・償還金を、自己に帰属する受益権の口数に応じて受領する権利を有します。
- ・ただし、受益者が収益分配金については支払開始日から5年間、償還金については支払開始日から10年間請求を行わない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

(2) 解約請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき販売会社を通じて、委託会社に解約の請求をすることができます。

(3) 帳簿閲覧権

受益者は、委託会社に対し、その営業時間内にファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧を請求することができます。

第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第8期計算期間(2024年 5月28日から2025年 5月26日まで)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

1【財務諸表】

【Smart-i TOPIXインデックス】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第7期 2024年 5月27日現在	第8期 2025年 5月26日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	105,164,670	96,320,915
親投資信託受益証券	13,812,222,293	16,825,689,136
未収入金	22,979,000	3,735,000
未収利息	28	923
流動資産合計	13,940,365,991	16,925,745,974
資産合計	13,940,365,991	16,925,745,974
負債の部		
流動負債		
未払解約金	99,157,903	62,799,536
未払受託者報酬	1,173,339	1,715,468
未払委託者報酬	7,040,005	10,292,743
その他未払費用	357,769	523,133
流動負債合計	107,729,016	75,330,880
負債合計	107,729,016	75,330,880
純資産の部		
元本等		
元本	6,896,967,617	8,254,159,487
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	6,935,669,358	8,596,255,607
（分配準備積立金）	2,152,132,404	1,682,581,309
元本等合計	13,832,636,975	16,850,415,094
純資産合計	13,832,636,975	16,850,415,094
負債純資産合計	13,940,365,991	16,925,745,974

（ 2 ） 【 損益及び剰余金計算書 】

（ 単位：円 ）

	第7期		第8期	
	自	2023年 5月26日	自	2024年 5月28日
	至	2024年 5月27日	至	2025年 5月26日
営業収益				
受取利息		1,332		153,255
有価証券売買等損益		2,359,997,262		461,024,843
営業収益合計		2,359,998,594		461,178,098
営業費用				
支払利息		45,606		-
受託者報酬		1,854,698		3,338,515
委託者報酬		11,128,099		20,030,924
その他費用		567,692		1,018,075
営業費用合計		13,596,095		24,387,514
営業利益又は営業損失（ ）		2,346,402,499		436,790,584
経常利益又は経常損失（ ）		2,346,402,499		436,790,584
当期純利益又は当期純損失（ ）		2,346,402,499		436,790,584
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		522,263,355		33,126,376
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		1,628,718,555		6,935,669,358
剰余金増加額又は欠損金減少額		5,393,253,944		5,537,592,353
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		5,393,253,944		5,537,592,353
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,910,442,285		4,346,923,064
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		1,910,442,285		4,346,923,064
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		6,935,669,358		8,596,255,607

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	当ファンドの計算期間は原則として、毎年5月26日から翌年5月25日までとなっております。ただし、前計算期間末日及び当計算期間末日が休業日のため、当計算期間は2024年5月28日から2025年5月26日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第7期 2024年5月27日現在		第8期 2025年5月26日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況		1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首元本額	3,106,301,134円	期首元本額	6,896,967,617円
期中追加設定元本額	6,854,840,999円	期中追加設定元本額	5,735,403,745円
期中一部解約元本額	3,064,174,516円	期中一部解約元本額	4,378,211,875円
2. 計算期間の末日における受益権の総数	6,896,967,617口	2. 計算期間の末日における受益権の総数	8,254,159,487口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2.0056円	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2.0414円
1口当たり純資産額		1口当たり純資産額	
(10,000口当たり純資産額)	(20,056円)	(10,000口当たり純資産額)	(20,414円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第7期 自 2023年5月26日 至 2024年5月27日		第8期 自 2024年5月28日 至 2025年5月26日	
分配金の計算過程		分配金の計算過程	
A 費用控除後の配当等収益額	216,315,926円	A 費用控除後の配当等収益額	367,402,760円
B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,607,823,218円	B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	102,514,200円
C 収益調整金額	4,783,536,954円	C 収益調整金額	6,913,674,298円
D 分配準備積立金額	327,993,260円	D 分配準備積立金額	1,212,664,349円
E 当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	6,935,669,358円	E 当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	8,596,255,607円
F 当ファンドの期末残存口数	6,896,967,617口	F 当ファンドの期末残存口数	8,254,159,487口
G 10,000口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	10,056円	G 10,000口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	10,414円
H 10,000口当たり分配金額	0円	H 10,000口当たり分配金額	0円
I 収益分配金金額(I=F×H/10,000)	0円	I 収益分配金金額(I=F×H/10,000)	0円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

第7期 自 2023年5月26日 至 2024年5月27日	第8期 自 2024年5月28日 至 2025年5月26日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、株価変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制 運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について、客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス分析と評価を実施し、運用評価委員会に報告します。 また、運用ガイドライン等の遵守状況及び運用事務状況をモニタリングし、定期的にコンプライアンス・リスク管理委員会に報告します。	3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左

金融商品の時価等に関する事項

第7期 2024年5月27日現在	第8期 2025年5月26日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左
2. 時価の算定方法	2. 時価の算定方法

<p>親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	<p>親投資信託受益証券 同左</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左</p> <p>3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左</p>
---	---

（関連当事者との取引に関する注記）

<p>第7期 自 2023年 5月26日 至 2024年 5月27日</p>	<p>第8期 自 2024年 5月28日 至 2025年 5月26日</p>
該当事項はありません。	同左

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

1 有価証券に関する注記

売買目的有価証券

種類	第7期 自 2023年 5月26日 至 2024年 5月27日	第8期 自 2024年 5月28日 至 2025年 5月26日
	計算期間の損益に含まれた評価差額（円）	計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	2,191,268,248	456,799,103
合計	2,191,268,248	456,799,103

2 デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	R M国内株式マザーファンド	7,664,414,493	16,825,689,136	
合計		7,664,414,493	16,825,689,136	

(注)券面総額欄の数値は口数を表しております。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドは「R M国内株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査意見の対象外となっております。

R M国内株式マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

2025年 5月26日現在

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	882,043,739
株式	158,042,076,130
派生商品評価勘定	185,930,250
未収入金	23,584,240
未収配当金	1,686,618,820
未収利息	8,457
差入委託証拠金	152,452,237
流動資産合計	160,972,713,873
資産合計	160,972,713,873
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	13,359,750
前受金	155,070,000
未払解約金	135,567,200
流動負債合計	303,996,950
負債合計	303,996,950
純資産の部	
元本等	
元本	73,187,344,963
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	87,481,371,960
元本等合計	160,668,716,923
純資産合計	160,668,716,923
負債純資産合計	160,972,713,873

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

2025年 5月26日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2024年 5月28日
期首元本額	67,340,516,451円
期中追加設定元本額	39,635,079,852円
期中一部解約元本額	33,788,251,340円
期末元本額	73,187,344,963円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	722,602,888円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	3,107,864,440円
りそなラップ型ファンド(成長型)	3,822,410,435円
DCりそな グローバルバランス	26,984,842円
つみたてバランスファンド	9,297,040,919円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	437,473,389円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	424,822,464円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	308,131,155円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	167,358,734円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	119,480,504円

りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	69,509,733円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	193,090,299円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	100,088,454円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	158,885,277円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	192,491,384円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	93,548,795円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	7,244,398円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	5,493,222円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	23,310,142円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	12,502,877円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	26,004,166円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	6,894,741円
りそなTOPIXインデックス	80,671,674円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	101,531円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	115,172円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	91,744円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	42,719円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	99,821円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	59,577円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	97,286円
FWりそな国内株式アクティブファンド	250,755,298円
FWりそな国内株式インデックスファンド	38,569,271,816円
Smart-i TOPIXインデックス	7,664,414,493円
Smart-i 8資産バランス 安定型	152,666,767円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	563,302,745円
Smart-i 8資産バランス 成長型	806,296,557円
TOPIXインデックスファンド(適格機関投資家専用)	358,690,190円
りそなFT TOPIXインデックス(適格機関投資家専用)	1,508,044,419円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	102,109,755円
りそなFT RCバランスファンド(適格機関投資家専用)	1,166,370,541円
りそなVIGローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	1,977,364円
りそなVIGローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	9,408,560円
りそなVIGローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	29,648,445円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	612,235,161円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	65,770,238円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	47,091,363円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	182,706,223円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	265,565,557円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	130,614,852円
りそなDAAファンド202205(適格機関投資家専用)	77,709,683円
りそなFT パッシブバランス202307(適格機関投資家専用)	803,399,335円
りそなマルチアセットファンド202310(適格機関投資家専用)	220,246,586円
りそなマルチアセットファンド202403(適格機関投資家専用)	194,536,233円
2. 計算日における受益権の総数	73,187,344,963口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	2.1953円
(10,000口当たり純資産額)	(21,953円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

2025年 5月26日現在

- 金融商品に対する取組方針
当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
- 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク
当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。
これらは、株価変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
デリバティブ取引等を行った場合は、信託約款に記載した目的で取引を行っております。
- 金融商品に係るリスク管理体制
運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について、客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス分析と評価を実施し、運用評価委員会に報告します。
また、運用ガイドライン等の遵守状況及び運用事務状況をモニタリングし、定期的にコンプライアンス・リスク管理委員会に報告します。

金融商品の時価等に関する事項

2025年 5月26日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ
ん。
2. 時価の算定方法
株式
（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。
デリバティブ取引
（その他の注記）の2 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額
が異なることもあります。
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額
自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

2025年 5月26日現在

該当事項はありません。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

1 有価証券に関する注記

売買目的有価証券

種類	2025年 5月26日現在	
	損益に含まれた評価差額（円）	
株式		1,146,735,649
合計		1,146,735,649

(注) 損益に含まれた評価差額は、親投資信託受益証券の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間
に対応する金額であります。

2 デリバティブ取引に関する注記

（株式関連）

（2025年 5月26日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等	時価		評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	2,307,829,500	-	2,480,400,000	172,570,500
合計		2,307,829,500	-	2,480,400,000	172,570,500

（注）時価の算定方法

先物取引

国内先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

（単位：円）

銘柄	株式数	評価額		備考
		単価	金額	
極洋	2,400	4,320.00	10,368,000	

ニッセイ	56,600	838.00	47,430,800
マルハニチロ	8,400	3,016.00	25,334,400
ユキグニファクトリー	4,800	1,070.00	5,136,000
カネコ種苗	1,600	1,410.00	2,256,000
サカタのタネ	7,000	3,360.00	23,520,000
ホクト	5,000	1,782.00	8,910,000
住石ホールディングス	7,100	649.00	4,607,900
日鉄鉱業	2,300	7,240.00	16,652,000
I N P E X	171,200	1,903.00	325,793,600
石油資源開発	31,100	989.00	30,757,900
K & O エナジーグループ	2,600	2,929.00	7,615,400
ショーボンドホールディングス	7,400	4,833.00	35,764,200
ミライト・ワン	17,900	2,488.00	44,535,200
タマホーム	3,600	4,015.00	14,454,000
第一カッター興業	1,500	1,317.00	1,975,500
安藤・間	32,800	1,466.00	48,084,800
東急建設	17,700	882.00	15,611,400
コムシスホールディングス	20,100	3,329.00	66,912,900
ピーアールホールディングス	8,300	325.00	2,697,500
高松コンストラクショングループ	4,200	2,778.00	11,667,600
東建コーポレーション	1,200	13,360.00	16,032,000
ヤマウラ	2,900	1,252.00	3,630,800
オリエンタル白石	21,000	370.00	7,770,000
大成建設	36,000	8,069.00	290,484,000
大林組	130,800	2,211.50	289,264,200
清水建設	108,300	1,582.50	171,384,750
長谷工コーポレーション	36,400	2,104.00	76,585,600
松井建設	3,700	1,106.00	4,092,200
鹿島建設	87,900	3,622.00	318,373,800
不動テトラ	2,500	2,236.00	5,590,000
鉄建建設	2,500	2,660.00	6,650,000
西松建設	6,300	4,928.00	31,046,400
三井住友建設	31,600	596.00	18,833,600
大豊建設	5,500	824.00	4,532,000
奥村組	7,000	4,350.00	30,450,000
東鉄工業	4,400	3,490.00	15,356,000
浅沼組	15,900	735.00	11,686,500
戸田建設	48,800	913.60	44,583,680
熊谷組	6,500	4,165.00	27,072,500
矢作建設工業	5,400	1,653.00	8,926,200
ピーエス・コンストラクション	2,900	1,744.00	5,057,600
日本ハウスホールディングス	8,400	316.00	2,654,400
新日本建設	5,600	1,634.00	9,150,400

東亜道路工業	6,900	1,482.00	10,225,800
日本道路	4,000	2,513.00	10,052,000
東亜建設工業	12,000	1,467.00	17,604,000
日本国土開発	12,100	483.00	5,844,300
若築建設	1,200	3,945.00	4,734,000
東洋建設	11,400	1,383.00	15,766,200
五洋建設	51,900	875.00	45,412,500
世紀東急工業	5,700	1,420.00	8,094,000
福田組	1,500	5,020.00	7,530,000
住友林業	34,300	4,140.00	142,002,000
大和ハウス工業	119,600	4,952.00	592,259,200
ライト工業	7,600	2,794.00	21,234,400
積水ハウス	120,200	3,270.00	393,054,000
日特建設	3,800	1,035.00	3,933,000
北陸電気工事	2,700	1,152.00	3,110,400
ユアテック	7,300	1,929.00	14,081,700
日本リーテック	3,100	1,678.00	5,201,800
四電工	5,000	1,290.00	6,450,000
中電工	6,100	3,375.00	20,587,500
関電工	21,700	2,962.50	64,286,250
きんでん	27,200	3,816.00	103,795,200
東京エネシス	4,200	1,196.00	5,023,200
トーエネック	6,600	1,135.00	7,491,000
住友電設	3,200	6,000.00	19,200,000
日本電設工業	7,400	2,364.00	17,493,600
エクシオグループ	41,000	1,835.00	75,235,000
新日本空調	5,100	2,189.00	11,163,900
九電工	8,600	5,215.00	44,849,000
三機工業	8,300	3,785.00	31,415,500
日揮ホールディングス	39,200	1,167.50	45,766,000
中外炉工業	1,300	3,560.00	4,628,000
太平電業	2,600	4,970.00	12,922,000
高砂熱学工業	9,600	6,573.00	63,100,800
朝日工業社	3,700	2,185.00	8,084,500
明星工業	6,700	1,450.00	9,715,000
大気社	10,100	2,367.00	23,906,700
ダイダン	6,900	4,225.00	29,152,500
日比谷総合設備	3,200	3,390.00	10,848,000
飛島ホールディングス	4,100	1,872.00	7,675,200
フィル・カンパニー	800	803.00	642,400
テスホールディングス	9,600	306.00	2,937,600
インフロニア・ホールディングス	41,500	1,195.00	49,592,500
東洋エンジニアリング	5,800	650.00	3,770,000

レイズネクスト	5,700	1,696.00	9,667,200
ニッポン	13,100	2,183.00	28,597,300
日清製粉グループ本社	39,500	1,761.00	69,559,500
日東富士製粉	700	7,600.00	5,320,000
昭和産業	3,400	2,898.00	9,853,200
中部飼料	5,500	1,480.00	8,140,000
フィード・ワン	5,800	965.00	5,597,000
日本甜菜製糖	2,100	2,276.00	4,779,600
D M三井製糖	3,900	3,165.00	12,343,500
ウェルネオシュガー	2,200	2,265.00	4,983,000
森永製菓	16,000	2,386.50	38,184,000
中村屋	1,000	3,145.00	3,145,000
江崎グリコ	11,400	4,546.00	51,824,400
名糖産業	1,800	2,014.00	3,625,200
井村屋グループ	2,200	2,420.00	5,324,000
不二家	2,700	2,379.00	6,423,300
山崎製パン	26,600	3,300.00	87,780,000
モロゾフ	3,900	1,705.00	6,649,500
亀田製菓	2,500	3,820.00	9,550,000
寿スピリッツ	23,500	2,301.00	54,073,500
カルビー	18,200	2,932.00	53,362,400
森永乳業	14,800	3,317.00	49,091,600
六甲バター	2,900	1,252.00	3,630,800
ヤクルト本社	56,900	2,926.00	166,489,400
明治ホールディングス	51,200	3,225.00	165,120,000
雪印メグミルク	10,700	2,782.00	29,767,400
プリマハム	5,300	2,253.00	11,940,900
日本ハム	16,500	5,056.00	83,424,000
丸大食品	4,000	1,822.00	7,288,000
S Foods	4,400	2,629.00	11,567,600
柿安本店	1,700	2,808.00	4,773,600
伊藤ハム米久ホールディングス	6,100	4,995.00	30,469,500
サッポロホールディングス	13,100	7,358.00	96,389,800
アサヒグループホールディングス	298,800	1,881.00	562,042,800
キリンホールディングス	165,700	2,072.50	343,413,250
シマダヤ	1,100	1,738.00	1,911,800
宝ホールディングス	26,800	1,254.00	33,607,200
オエノンホールディングス	12,900	496.00	6,398,400
養命酒製造	1,300	3,085.00	4,010,500
コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス	24,900	2,384.00	59,361,600
ライフドリンク カンパニー	8,700	1,925.00	16,747,500
サントリー食品インターナショナル	28,000	4,690.00	131,320,000
ダイドーグループホールディングス	4,500	2,814.00	12,663,000

伊藤園	13,300	3,198.00	42,533,400
キーコーヒー	4,500	2,006.00	9,027,000
日清オイリオグループ	5,600	4,755.00	26,628,000
不二製油	7,900	2,941.00	23,233,900
J・オイルミルズ	4,600	1,955.00	8,993,000
キッコーマン	131,800	1,350.50	177,995,900
味の素	182,300	3,487.00	635,680,100
ブルドックソース	2,100	1,780.00	3,738,000
キューピー	21,400	3,243.00	69,400,200
ハウス食品グループ本社	13,400	2,723.00	36,488,200
カゴメ	17,000	2,941.00	49,997,000
アリアケジャパン	4,000	6,100.00	24,400,000
エバラ食品工業	1,000	2,573.00	2,573,000
ニチレイ	31,100	1,868.00	58,094,800
東洋水産	18,400	9,523.00	175,223,200
イトアンドホールディングス	2,100	2,026.00	4,254,600
ヨシムラ・フード・ホールディングス	2,200	940.00	2,068,000
日清食品ホールディングス	50,300	3,084.00	155,125,200
フジッコ	4,100	1,605.00	6,580,500
ロック・フィールド	4,500	1,505.00	6,772,500
日本たばこ産業	241,800	4,427.00	1,070,448,600
ケンコーマヨネーズ	2,500	1,813.00	4,532,500
わらべや日洋ホールディングス	2,700	2,270.00	6,129,000
なとり	2,500	2,015.00	5,037,500
ファーマフーズ	5,300	950.00	5,035,000
ユーグレナ	24,700	444.00	10,966,800
紀文食品	3,400	1,062.00	3,610,800
ピクルスホールディングス	2,300	917.00	2,109,100
理研ビタミン	3,100	2,530.00	7,843,000
片倉工業	3,700	2,145.00	7,936,500
ゲンゼ	5,700	3,230.00	18,411,000
東洋紡	17,500	882.00	15,435,000
ユニチカ	13,000	149.00	1,937,000
富士紡ホールディングス	1,500	4,895.00	7,342,500
倉敷紡績	2,700	6,590.00	17,793,000
シキボウ	2,900	964.00	2,795,600
日本毛織	10,400	1,444.00	15,017,600
帝国繊維	4,600	2,807.00	12,912,200
帝人	38,900	1,141.50	44,404,350
東レ	295,800	987.00	291,954,600
セーレン	7,800	2,333.00	18,197,400
小松マテーレ	5,900	713.00	4,206,700
ワコールホールディングス	8,400	4,971.00	41,756,400

ホギメディカル	5,400	3,920.00	21,168,000
T S Iホールディングス	12,800	1,044.00	13,363,200
ワールド	6,200	2,512.00	15,574,400
三陽商会	2,100	2,773.00	5,823,300
オンワードホールディングス	26,200	555.00	14,541,000
ルックホールディングス	1,300	2,357.00	3,064,100
ゴールドウイン	7,200	8,271.00	59,551,200
特種東海製紙	2,000	3,580.00	7,160,000
王子ホールディングス	153,300	679.70	104,198,010
日本製紙	21,100	1,053.00	22,218,300
北越コーポレーション	22,700	1,013.00	22,995,100
大王製紙	20,400	847.00	17,278,800
レンゴー	36,900	733.40	27,062,460
トモク	2,300	2,760.00	6,348,000
ザ・バック	3,000	3,110.00	9,330,000
北の達人コーポレーション	17,100	141.00	2,411,100
クラレ	54,000	1,774.50	95,823,000
旭化成	268,300	991.50	266,019,450
レゾナック・ホールディングス	36,300	2,900.00	105,270,000
住友化学	325,500	334.50	108,879,750
住友精化	1,900	4,440.00	8,436,000
日産化学	20,700	4,281.00	88,616,700
ラサ工業	1,400	3,215.00	4,501,000
クレハ	8,400	3,320.00	27,888,000
多木化学	1,600	2,873.00	4,596,800
テイカ	2,900	1,284.00	3,723,600
石原産業	6,700	1,789.00	11,986,300
日本曹達	8,600	2,838.00	24,406,800
東ソー	54,000	2,108.00	113,832,000
トクヤマ	13,100	2,797.00	36,640,700
セントラル硝子	5,100	2,872.00	14,647,200
東亜合成	18,800	1,379.00	25,925,200
大阪ソーダ	14,100	1,515.00	21,361,500
関東電化工業	8,700	835.00	7,264,500
デンカ	14,700	1,991.50	29,275,050
信越化学工業	359,900	4,599.00	1,655,180,100
日本カーバイド工業	2,100	1,718.00	3,607,800
堺化学工業	2,800	2,527.00	7,075,600
第一稀元素化学工業	4,400	651.00	2,864,400
エア・ウォーター	38,200	1,985.00	75,827,000
日本酸素ホールディングス	39,300	4,985.00	195,910,500
日本化学工業	1,500	1,925.00	2,887,500
日本パーカライジング	18,000	1,196.00	21,528,000

高圧ガス工業	5,900	1,048.00	6,183,200
四国化成ホールディングス	4,600	1,908.00	8,776,800
戸田工業	900	968.00	871,200
ステラ ケミファ	2,200	3,660.00	8,052,000
保土谷化学工業	2,500	1,476.00	3,690,000
日本触媒	25,900	1,672.50	43,317,750
大日精化工業	2,700	3,120.00	8,424,000
カネカ	10,000	3,728.00	37,280,000
三菱瓦斯化学	32,000	2,086.50	66,768,000
三井化学	36,400	3,065.00	111,566,000
東京応化工業	19,300	3,531.00	68,148,300
大阪有機化学工業	3,400	2,445.00	8,313,000
三菱ケミカルグループ	295,900	745.90	220,711,810
KHネオケム	7,300	2,416.00	17,636,800
ダイセル	46,000	1,200.00	55,200,000
住友ベークライト	12,700	3,829.00	48,628,300
積水化学工業	80,600	2,494.00	201,016,400
日本ゼオン	29,300	1,418.50	41,562,050
アイカ工業	10,200	3,621.00	36,934,200
UBE	20,900	2,228.00	46,565,200
積水樹脂	5,300	1,859.00	9,852,700
旭有機材	2,700	3,860.00	10,422,000
ニチバン	2,500	1,950.00	4,875,000
リケンテクノス	7,200	1,048.00	7,545,600
大倉工業	1,900	4,115.00	7,818,500
積水化成成品工業	5,700	318.00	1,812,600
群栄化学工業	1,000	2,975.00	2,975,000
ダイキョーニシカワ	8,900	636.00	5,660,400
森六	2,200	2,639.00	5,805,800
恵和	2,600	933.00	2,425,800
日本化薬	27,400	1,281.50	35,113,100
カーリット	4,000	1,140.00	4,560,000
日本精化	2,700	2,137.00	5,769,900
扶桑化学工業	3,800	3,675.00	13,965,000
トリケミカル研究所	4,400	2,893.00	12,729,200
ADEKA	14,100	2,561.50	36,117,150
日油	46,500	2,523.00	117,319,500
ハリマ化成グループ	3,200	779.00	2,492,800
花王	98,600	6,432.00	634,195,200
第一工業製薬	1,500	3,465.00	5,197,500
石原ケミカル	1,700	1,962.00	3,335,400
三洋化成工業	2,500	3,675.00	9,187,500
大日本塗料	4,500	1,166.00	5,247,000

日本ペイントホールディングス	179,100	1,067.50	191,189,250
関西ペイント	32,300	2,115.00	68,314,500
中国塗料	9,100	2,212.00	20,129,200
藤倉化成	5,100	464.00	2,366,400
太陽ホールディングス	7,100	5,190.00	36,849,000
D I C	14,400	2,766.50	39,837,600
サカタインクス	9,000	1,877.00	16,893,000
a r t i e n c e	7,200	2,973.00	21,405,600
富士フィルムホールディングス	244,300	3,241.00	791,776,300
資生堂	84,600	2,289.00	193,649,400
ライオン	51,600	1,578.50	81,450,600
高砂香料工業	2,700	6,710.00	18,117,000
マンダム	8,000	1,345.00	10,760,000
ミルボン	6,500	2,441.00	15,866,500
コーセー	8,200	5,492.00	45,034,400
コタ	4,100	1,425.00	5,842,500
ポーラ・オルビスホールディングス	20,800	1,339.50	27,861,600
ノエビアホールディングス	3,600	4,225.00	15,210,000
新日本製薬	2,300	2,238.00	5,147,400
I - n e	1,300	1,616.00	2,100,800
アクシージア	2,500	416.00	1,040,000
エステー	2,800	1,512.00	4,233,600
コニシ	12,800	1,130.00	14,464,000
長谷川香料	7,700	2,907.00	22,383,900
小林製薬	10,600	5,106.00	54,123,600
荒川化学工業	3,700	1,100.00	4,070,000
メック	3,300	2,474.00	8,164,200
日本高純度化学	1,000	2,996.00	2,996,000
タカラバイオ	12,700	775.00	9,842,500
J C U	4,400	3,145.00	13,838,000
O A T アグリオ	1,700	2,099.00	3,568,300
デクセリアルズ	34,700	1,940.50	67,335,350
アース製薬	3,700	5,080.00	18,796,000
北興化学工業	3,600	1,293.00	4,654,800
大成ラミックグループ	1,200	2,435.00	2,922,000
クミアイ化学工業	16,100	782.00	12,590,200
日本農薬	6,200	784.00	4,860,800
アキレス	2,200	1,206.00	2,653,200
有沢製作所	6,100	1,361.00	8,302,100
日東電工	128,100	2,606.00	333,828,600
レック	5,200	1,230.00	6,396,000
三光合成	5,100	620.00	3,162,000
Z A C R O S	3,200	3,695.00	11,824,000

前澤化成工業	2,900	1,830.00	5,307,000
未来工業	1,900	3,510.00	6,669,000
J S P	3,300	1,837.00	6,062,100
エフピコ	8,900	2,861.00	25,462,900
天馬	3,200	3,570.00	11,424,000
信越ポリマー	8,700	1,604.00	13,954,800
ニフコ	15,100	3,386.00	51,128,600
バルカー	3,100	2,939.00	9,110,900
ユニ・チャーム	253,300	1,132.50	286,862,250
協和キリン	47,700	2,227.00	106,227,900
武田薬品工業	360,600	4,176.00	1,505,865,600
アステラス製薬	355,500	1,396.50	496,455,750
住友ファーマ	36,100	790.00	28,519,000
塩野義製薬	134,400	2,359.50	317,116,800
日本新薬	10,600	3,415.00	36,199,000
中外製薬	126,800	7,562.00	958,861,600
科研製薬	6,900	3,764.00	25,971,600
エーザイ	52,900	3,870.00	204,723,000
ロート製薬	42,800	2,035.00	87,098,000
小野薬品工業	82,900	1,554.50	128,868,050
久光製薬	9,000	4,164.00	37,476,000
持田製薬	4,900	2,961.00	14,508,900
参天製薬	72,400	1,590.50	115,152,200
扶桑薬品工業	1,600	2,262.00	3,619,200
ツムラ	13,900	3,433.00	47,718,700
キッセイ薬品工業	6,500	3,890.00	25,285,000
生化学工業	7,700	640.00	4,928,000
栄研化学	6,400	2,002.00	12,812,800
鳥居薬品	2,200	6,340.00	13,948,000
J C R ファーマ	13,700	448.00	6,137,600
東和薬品	5,400	3,070.00	16,578,000
富士製薬工業	3,000	1,276.00	3,828,000
ゼリア新薬工業	6,400	2,140.00	13,696,000
ネクセラファーマ	19,000	820.00	15,580,000
第一三共	374,800	3,816.00	1,430,236,800
杏林製薬	8,800	1,459.00	12,839,200
大幸薬品	9,200	256.00	2,355,200
ダイト	2,800	2,000.00	5,600,000
大塚ホールディングス	100,100	6,854.00	686,085,400
ペプチドリーム	19,600	1,717.00	33,653,200
セルソース	2,700	635.00	1,714,500
あすか製薬ホールディングス	3,500	2,321.00	8,123,500
サイグループホールディングス	23,800	1,905.00	45,339,000

日本コークス工業	41,000	85.00	3,485,000
ニチレキグループ	4,300	2,506.00	10,775,800
ユシロ	2,100	2,037.00	4,277,700
富士石油	10,600	290.00	3,074,000
出光興産	184,700	847.40	156,514,780
E N E O Sホールディングス	687,400	675.50	464,338,700
コスモエネルギーホールディングス	13,300	6,004.00	79,853,200
横浜ゴム	20,500	3,418.00	70,069,000
TOYO TIRE	23,300	2,795.00	65,123,500
ブリヂストン	118,600	6,125.00	726,425,000
住友ゴム工業	39,700	1,735.50	68,899,350
藤倉コンポジット	3,900	1,382.00	5,389,800
オカモト	2,200	5,150.00	11,330,000
フコク	2,400	1,667.00	4,000,800
ニッタ	4,000	3,790.00	15,160,000
住友理工	7,900	1,668.00	13,177,200
三ツ星ベルト	5,600	3,560.00	19,936,000
バンドー化学	6,000	1,582.00	9,492,000
日東紡績	4,600	4,335.00	19,941,000
A G C	39,400	4,205.00	165,677,000
日本板硝子	20,700	412.00	8,528,400
日本電気硝子	13,500	3,388.00	45,738,000
オハラ	1,900	1,046.00	1,987,400
住友大阪セメント	7,000	3,754.00	26,278,000
太平洋セメント	25,000	3,670.00	91,750,000
日本ヒューム	3,500	1,635.00	5,722,500
日本コンクリート工業	7,800	293.00	2,285,400
三谷セキサン	1,400	6,610.00	9,254,000
アジアパイルホールディングス	5,800	919.00	5,330,200
東海カーボン	37,400	979.40	36,629,560
日本カーボン	2,300	4,235.00	9,740,500
東洋炭素	2,900	4,165.00	12,078,500
ノリタケ	4,400	3,610.00	15,884,000
T O T O	29,400	3,684.00	108,309,600
日本碍子	45,000	1,739.00	78,255,000
日本特殊陶業	33,100	4,607.00	152,491,700
M A R U W A	1,700	34,470.00	58,599,000
品川リフラクトリーズ	5,000	1,658.00	8,290,000
黒崎播磨	2,800	2,786.00	7,800,800
ヨータイ	2,100	1,846.00	3,876,600
フジインコーポレーテッド	10,900	1,842.00	20,077,800
ニチアス	10,200	4,893.00	49,908,600
ニチハ	5,100	3,015.00	15,376,500

日本製鉄	211,100	2,930.00	618,523,000
神戸製鋼所	83,800	1,664.00	139,443,200
中山製鋼所	8,600	651.00	5,598,600
合同製鐵	2,300	3,770.00	8,671,000
J F E ホールディングス	125,600	1,675.00	210,380,000
東京製鐵	11,600	1,518.00	17,608,800
共英製鋼	4,100	1,922.00	7,880,200
大和工業	7,900	8,539.00	67,458,100
東京鐵鋼	1,800	5,490.00	9,882,000
大阪製鐵	1,900	2,538.00	4,822,200
淀川製鋼所	3,800	5,480.00	20,824,000
中部鋼板	3,400	1,999.00	6,796,600
丸一鋼管	12,700	3,459.00	43,929,300
モリ工業	5,300	907.00	4,807,100
大同特殊鋼	26,300	969.50	25,497,850
日本冶金工業	2,800	3,885.00	10,878,000
愛知製鋼	2,300	7,500.00	17,250,000
大平洋金属	3,800	1,716.00	6,520,800
新日本電工	24,900	252.00	6,274,800
栗本鐵工所	1,900	5,340.00	10,146,000
三菱製鋼	3,100	1,457.00	4,516,700
日本精線	3,300	1,072.00	3,537,600
エンピプロ・ホールディングス	4,100	475.00	1,947,500
J X 金属	105,200	798.10	83,960,120
大紀アルミニウム工業所	5,900	930.00	5,487,000
日本輕金属ホールディングス	12,200	1,616.00	19,715,200
三井金属鉱業	10,400	4,836.00	50,294,400
東邦亜鉛	3,300	652.00	2,151,600
三菱マテリアル	29,800	2,263.00	67,437,400
住友金属鉱山	52,700	3,363.00	177,230,100
D O W A ホールディングス	11,200	4,574.00	51,228,800
古河機械金属	5,000	2,155.00	10,775,000
大阪チタニウムテクノロジーズ	7,200	1,486.00	10,699,200
東邦チタニウム	8,600	1,087.00	9,348,200
U A C J	5,600	4,930.00	27,608,000
C K サンエツ	1,000	3,630.00	3,630,000
古河電気工業	13,900	6,498.00	90,322,200
住友電気工業	144,000	2,827.00	407,088,000
フジクラ	44,700	6,308.00	281,967,600
S W C C	5,600	6,730.00	37,688,000
平河ヒューテック	2,800	1,463.00	4,096,400
リョービ	4,400	2,106.00	9,266,400
A R E ホールディングス	16,900	1,752.00	29,608,800

稲葉製作所	2,300	1,698.00	3,905,400
宮地エンジニアリンググループ	5,000	1,775.00	8,875,000
トーカロ	12,000	1,768.00	21,216,000
SUMCO	79,400	946.20	75,128,280
川田テクノロジーズ	2,600	3,580.00	9,308,000
RS Technologies	3,200	2,853.00	9,129,600
東洋製罐グループホールディングス	24,700	2,772.50	68,480,750
ホッカンホールディングス	2,200	1,901.00	4,182,200
コロナ	2,300	901.00	2,072,300
横河ブリッジホールディングス	7,200	2,556.00	18,403,200
三和ホールディングス	41,200	5,089.00	209,666,800
文化シャッター	10,900	2,168.00	23,631,200
三協立山	5,200	626.00	3,255,200
アルインコ	3,200	993.00	3,177,600
LIXIL	60,800	1,610.00	97,888,000
ノーリツ	5,900	1,890.00	11,151,000
長府製作所	4,700	1,853.00	8,709,100
リンナイ	21,700	3,615.00	78,445,500
日東精工	6,000	561.00	3,366,000
岡部	7,400	848.00	6,275,200
ジーテクト	4,600	1,688.00	7,764,800
東プレ	7,300	1,787.00	13,045,100
高周波熱錬	5,700	1,064.00	6,064,800
東京製綱	2,500	1,255.00	3,137,500
サンコール	4,600	303.00	1,393,800
パイオラックス	5,600	2,002.00	11,211,200
エイチワン	4,300	1,216.00	5,228,800
日本発條	34,900	1,575.50	54,984,950
中央発條	2,700	1,724.00	4,654,800
立川ブラインド工業	1,900	1,472.00	2,796,800
日本製鋼所	12,400	6,495.00	80,538,000
三浦工業	18,900	3,131.00	59,175,900
タクマ	13,400	2,052.00	27,496,800
ツガミ	8,700	1,889.00	16,434,300
オークマ	7,100	3,515.00	24,956,500
芝浦機械	5,300	3,195.00	16,933,500
アマダ	54,500	1,452.00	79,134,000
アイダエンジニアリング	9,100	923.00	8,399,300
FUJ I	17,700	2,204.00	39,010,800
牧野フライス製作所	4,500	9,920.00	44,640,000
オーエスジー	18,000	1,615.00	29,070,000
旭ダイヤモンド工業	10,200	716.00	7,303,200
D M G 森精機	25,700	2,903.50	74,619,950

ソディック	10,800	904.00	9,763,200
ディスコ	19,700	34,270.00	675,119,000
日東工器	1,400	1,784.00	2,497,600
日進工具	3,400	683.00	2,322,200
富士ダイス	3,000	704.00	2,112,000
リケンNPR	5,100	2,402.00	12,250,200
島精機製作所	6,500	831.00	5,401,500
オプトラン	6,700	1,489.00	9,976,300
イワキポンプ	2,700	2,558.00	6,906,600
フリュー	3,800	919.00	3,492,200
ヤマシンフィルタ	8,600	584.00	5,022,400
日阪製作所	4,300	1,300.00	5,590,000
やまびこ	6,700	2,088.00	13,989,600
野村マイクロ・サイエンス	6,700	2,186.00	14,646,200
平田機工	5,900	1,840.00	10,856,000
P E G A S U S	4,500	528.00	2,376,000
マルマエ	1,600	1,354.00	2,166,400
タツモ	2,900	1,903.00	5,518,700
ナブテスコ	25,600	2,381.00	60,953,600
三井海洋開発	5,200	4,905.00	25,506,000
レオン自動機	4,300	1,176.00	5,056,800
S M C	12,200	53,210.00	649,162,000
ホソカワミクロン	3,100	3,900.00	12,090,000
ユニオンツール	1,800	3,885.00	6,993,000
瑞光	3,500	962.00	3,367,000
オイレス工業	5,500	2,082.00	11,451,000
日精エー・エス・ビー機械	1,600	5,500.00	8,800,000
サトー	5,100	2,019.00	10,296,900
技研製作所	3,800	1,408.00	5,350,400
日本エアーテック	1,900	1,026.00	1,949,400
日精樹脂工業	2,700	809.00	2,184,300
ワイエイシイホールディングス	4,100	757.00	3,103,700
小松製作所	201,200	4,350.00	875,220,000
住友重機械工業	24,100	2,932.50	70,673,250
日立建機	16,300	4,301.00	70,106,300
日工	6,000	679.00	4,074,000
巴工業	4,800	1,440.00	6,912,000
井関農機	3,800	1,121.00	4,259,800
T O W A	12,500	1,526.00	19,075,000
北川鉄工所	1,600	1,361.00	2,177,600
ローツェ	21,300	1,633.50	34,793,550
クボタ	208,700	1,565.50	326,719,850
荏原実業	2,000	3,260.00	6,520,000

三菱化工機	4,300	1,889.00	8,122,700
月島ホールディングス	5,300	2,022.00	10,716,600
帝国電機製作所	2,600	3,050.00	7,930,000
新東工業	9,100	822.00	7,480,200
澁谷工業	3,800	3,190.00	12,122,000
アイチ コーポレーション	6,800	1,377.00	9,363,600
小森コーポレーション	9,700	1,401.00	13,589,700
鶴見製作所	3,100	3,570.00	11,067,000
酒井重工業	1,600	1,937.00	3,099,200
荏原製作所	83,800	2,359.50	197,726,100
西島製作所	3,500	1,976.00	6,916,000
A I R M A N	4,100	1,939.00	7,949,900
ダイキン工業	53,100	16,010.00	850,131,000
オルガノ	6,300	7,820.00	49,266,000
トーヨーカネツ	1,500	3,735.00	5,602,500
栗田工業	22,800	5,324.00	121,387,200
椿本チエイン	17,700	1,802.00	31,895,400
木村化工機	3,100	850.00	2,635,000
アネスト岩田	6,900	1,401.00	9,666,900
ダイフク	68,900	3,788.00	260,993,200
サムコ	1,100	2,691.00	2,960,100
タダノ	23,500	955.60	22,456,600
フジテック	13,100	5,782.00	75,744,200
C K D	11,300	2,308.00	26,080,400
平和	13,600	2,098.00	28,532,800
理想科学工業	6,500	1,108.00	7,202,000
S A N K Y O	47,100	2,442.50	115,041,750
日本金銭機械	4,900	946.00	4,635,400
マースグループホールディングス	2,700	2,870.00	7,749,000
ガリレイ	6,000	3,015.00	18,090,000
ダイコク電機	1,800	2,132.00	3,837,600
竹内製作所	7,400	4,575.00	33,855,000
アマノ	11,600	4,202.00	48,743,200
J U K I	6,300	359.00	2,261,700
ジャノメ	3,300	1,160.00	3,828,000
マックス	4,900	4,670.00	22,883,000
グローリー	10,700	2,969.00	31,768,300
新晃工業	11,700	1,197.00	14,004,900
大和冷機工業	6,300	1,648.00	10,382,400
セガサミーホールディングス	36,400	2,764.00	100,609,600
T P R	5,200	1,937.00	10,072,400
ツバキ・ナカシマ	10,100	368.00	3,716,800
ホシザキ	26,300	5,369.00	141,204,700

大豊工業	3,500	658.00	2,303,000
日本精工	75,500	644.10	48,629,550
NTN	96,500	215.80	20,824,700
ジェイテクト	33,700	1,116.00	37,609,200
不二越	3,000	3,045.00	9,135,000
日本トムソン	11,100	505.00	5,605,500
THK	23,500	3,821.00	89,793,500
YUSHIN	3,800	611.00	2,321,800
前澤給装工業	2,900	1,238.00	3,590,200
イーグル工業	4,500	1,859.00	8,365,500
PILLAR	3,800	3,725.00	14,155,000
キッツ	13,200	1,135.00	14,982,000
マキタ	50,800	4,395.00	223,266,000
三井E&S	21,800	2,305.00	50,249,000
カナデビア	33,400	921.00	30,761,400
三菱重工業	713,600	3,195.00	2,279,952,000
IHI	32,700	13,845.00	452,731,500
スター精密	6,900	1,673.00	11,543,700
キオクシアホールディングス	24,400	2,077.00	50,678,800
日清紡ホールディングス	30,700	900.30	27,639,210
イビデン	23,400	5,388.00	126,079,200
コニカミノルタ	91,100	443.70	40,421,070
ブラザー工業	54,500	2,428.50	132,353,250
ミネベアミツミ	71,000	2,053.50	145,798,500
日立製作所	1,038,100	3,856.00	4,002,913,600
三菱電機	415,100	3,011.00	1,249,866,100
富士電機	24,800	6,661.00	165,192,800
安川電機	44,300	3,321.00	147,120,300
シンフォニアテクノロジー	4,100	7,050.00	28,905,000
明電舎	6,900	4,180.00	28,842,000
山洋電気	1,800	10,380.00	18,684,000
デンヨー	3,100	2,684.00	8,320,400
PHCホールディングス	7,600	946.00	7,189,600
KOKUSAI ELECTRIC	28,800	3,160.00	91,008,000
ソシオネクスト	40,700	2,061.50	83,903,050
東芝テック	6,100	2,883.00	17,586,300
芝浦メカトロニクス	3,000	7,910.00	23,730,000
マブチモーター	17,700	2,134.50	37,780,650
ニデック	180,200	2,768.00	498,793,600
ユー・エム・シー・エレクトロニクス	2,600	332.00	863,200
トレックス・セミコンダクター	1,900	1,104.00	2,097,600
東光高岳	2,200	2,210.00	4,862,000
ダブル・スコープ	12,500	261.00	3,262,500

ダイヘン	3,800	6,090.00	23,142,000
ヤーマン	7,900	874.00	6,904,600
JVCケンウッド	32,200	1,173.00	37,770,600
ミマキエンジニアリング	3,400	1,806.00	6,140,400
大崎電気工業	8,800	916.00	8,060,800
オムロン	37,400	3,797.00	142,007,800
日東工業	5,500	3,010.00	16,555,000
I D E C	6,000	2,259.00	13,554,000
ジーエス・ユアサ コーポレーション	18,200	2,542.00	46,264,400
B U F F A L O	900	2,327.00	2,094,300
テクノメディカ	800	1,801.00	1,440,800
ダイヤモンドエレクトリックホールディングス	1,700	572.00	972,400
日本電気	288,600	3,790.00	1,093,794,000
富士通	375,500	3,336.00	1,252,668,000
沖電気工業	19,800	1,335.00	26,433,000
電気興業	1,600	1,860.00	2,976,000
サンケン電気	4,200	7,320.00	30,744,000
アイホン	2,500	2,632.00	6,580,000
ルネサスエレクトロニクス	310,900	1,745.50	542,675,950
セイコーエプソン	50,800	1,854.00	94,183,200
ワコム	28,700	603.00	17,306,100
アルバック	8,900	5,013.00	44,615,700
アクセル	2,000	945.00	1,890,000
E I Z O	5,300	2,038.00	10,801,400
ジャパンディスプレイ	175,600	16.00	2,809,600
日本信号	9,300	993.00	9,234,900
京三製作所	9,500	485.00	4,607,500
能美防災	5,500	3,650.00	20,075,000
ホーチキ	2,400	2,639.00	6,333,600
エレコム	9,800	1,700.00	16,660,000
パナソニック ホールディングス	482,100	1,598.50	770,636,850
シャープ	59,000	717.10	42,308,900
アンリツ	28,700	1,630.00	46,781,000
富士通ゼネラル	10,900	2,804.00	30,563,600
ソニーグループ	1,393,800	3,740.00	5,212,812,000
T D K	352,500	1,523.00	536,857,500
帝国通信工業	1,800	2,246.00	4,042,800
タムラ製作所	16,300	437.00	7,123,100
アルプスアルパイン	33,100	1,339.00	44,320,900
日本電波工業	3,800	701.00	2,663,800
鈴木	2,200	1,718.00	3,779,600
メイコー	4,000	5,710.00	22,840,000
日本トリム	900	4,050.00	3,645,000

フォスター電機	4,200	1,371.00	5,758,200
S M K	1,000	2,167.00	2,167,000
ヨコオ	3,600	1,199.00	4,316,400
ホシデン	10,000	2,107.00	21,070,000
ヒロセ電機	5,900	16,725.00	98,677,500
日本航空電子工業	10,600	2,453.00	26,001,800
T O A	4,100	998.00	4,091,800
マクセル	7,800	1,761.00	13,735,800
古野電気	4,800	2,623.00	12,590,400
スミダコーポレーション	5,500	956.00	5,258,000
アイコム	1,600	3,025.00	4,840,000
リオン	1,700	2,432.00	4,134,400
横河電機	44,600	3,549.00	158,285,400
新電元工業	1,600	1,972.00	3,155,200
アズビル	110,100	1,254.00	138,065,400
日本光電工業	36,200	1,693.00	61,286,600
チノー	1,700	2,254.00	3,831,800
日本電子材料	2,500	2,151.00	5,377,500
堀場製作所	7,700	10,165.00	78,270,500
アドバンテスト	127,300	7,101.00	903,957,300
エスベック	3,600	2,658.00	9,568,800
キーエンス	40,400	61,910.00	2,501,164,000
日置電機	2,100	5,720.00	12,012,000
シスメックス	104,600	2,431.50	254,334,900
日本マイクロニクス	6,700	3,640.00	24,388,000
メガチップス	3,100	4,870.00	15,097,000
O B A R A G R O U P	2,200	3,500.00	7,700,000
コーセル	5,000	1,073.00	5,365,000
イリソ電子工業	4,100	2,576.00	10,561,600
オブテックスグループ	7,400	1,514.00	11,203,600
千代田インテグレ	1,400	2,605.00	3,647,000
レーザーテック	15,700	14,865.00	233,380,500
スタンレー電気	23,000	2,629.00	60,467,000
ウシオ電機	15,400	1,722.00	26,518,800
日本セラミック	3,700	2,834.00	10,485,800
古河電池	2,800	1,378.00	3,858,400
山一電機	3,300	2,324.00	7,669,200
図研	3,700	5,160.00	19,092,000
日本電子	9,300	4,020.00	37,386,000
カシオ計算機	32,300	1,053.50	34,028,050
ファナック	195,500	3,930.00	768,315,000
日本シイエムケイ	11,800	334.00	3,941,200
エンプラス	1,200	3,760.00	4,512,000

大真空	4,400	492.00	2,164,800
ローム	73,200	1,412.00	103,358,400
浜松ホトニクス	69,900	1,487.50	103,976,250
三井ハイテック	17,900	714.00	12,780,600
京セラ	251,000	1,721.50	432,096,500
太陽誘電	17,700	2,330.50	41,249,850
村田製作所	355,900	2,058.50	732,620,150
双葉電子工業	7,700	502.00	3,865,400
ニチコン	9,500	1,150.00	10,925,000
日本ケミコン	5,000	1,031.00	5,155,000
K O A	6,200	807.00	5,003,400
市光工業	7,300	376.00	2,744,800
小糸製作所	41,900	1,720.50	72,088,950
ミツバ	7,600	806.00	6,125,600
S C R E E Nホールディングス	16,900	10,515.00	177,703,500
キヤノン電子	3,800	2,550.00	9,690,000
キヤノン	201,500	4,348.00	876,122,000
リコー	103,300	1,432.50	147,977,250
象印マホービン	12,100	1,344.00	16,262,400
東京エレクトロン	85,500	23,355.00	1,996,852,500
イノテック	2,900	1,316.00	3,816,400
トヨタ紡織	17,000	2,011.50	34,195,500
ユニプレス	6,800	965.00	6,562,000
豊田自動織機	34,500	18,115.00	624,967,500
モリタホールディングス	6,400	2,110.00	13,504,000
三櫻工業	5,600	590.00	3,304,000
デンソー	395,900	1,900.50	752,407,950
東海理化電機製作所	11,400	2,095.00	23,883,000
川崎重工業	30,400	9,511.00	289,134,400
名村造船所	11,500	2,107.00	24,230,500
日本車輛製造	1,600	2,079.00	3,326,400
三菱ロジスネクスト	6,500	2,123.00	13,799,500
日産自動車	505,100	353.30	178,451,830
いすゞ自動車	118,600	1,900.50	225,399,300
トヨタ自動車	2,147,900	2,621.50	5,630,719,850
日野自動車	60,800	450.10	27,366,080
三菱自動車工業	154,500	428.70	66,234,150
武蔵精密工業	9,900	2,702.00	26,749,800
日産車体	6,100	1,079.00	6,581,900
新明和工業	11,600	1,386.00	16,077,600
極東開発工業	5,500	2,472.00	13,596,000
トピー工業	3,300	2,234.00	7,372,200
ティラド	900	4,760.00	4,284,000

曙ブレーキ工業	24,600	99.00	2,435,400
タチエス	7,500	1,727.00	12,952,500
NOK	15,700	2,085.00	32,734,500
フタバ産業	12,200	736.00	8,979,200
カヤバ	6,900	3,220.00	22,218,000
大同メタル工業	7,900	637.00	5,032,300
プレス工業	15,100	553.00	8,350,300
太平洋工業	9,300	1,262.00	11,736,600
アイシン	85,600	1,777.00	152,111,200
マツダ	124,100	890.00	110,449,000
本田技研工業	957,300	1,406.50	1,346,442,450
スズキ	326,500	1,788.50	583,945,250
S U B A R U	121,800	2,620.00	319,116,000
ヤマハ発動機	170,600	1,075.00	183,395,000
エクセディ	6,600	4,295.00	28,347,000
豊田合成	11,600	2,716.00	31,505,600
愛三工業	7,700	1,825.00	14,052,500
ヨロズ	4,200	905.00	3,801,000
エフ・シー・シー	7,100	2,760.00	19,596,000
シマノ	17,500	19,135.00	334,862,500
テイ・エス テック	16,400	1,591.00	26,092,400
ジャムコ	2,300	1,791.00	4,119,300
リガク・ホールディングス	27,200	704.00	19,148,800
テルモ	268,400	2,713.00	728,169,200
日機装	10,500	1,208.00	12,684,000
日本エム・ディ・エム	3,200	538.00	1,721,600
島津製作所	58,200	3,401.00	197,938,200
J M S	3,700	423.00	1,565,100
長野計器	2,600	1,842.00	4,789,200
ブイ・テクノロジー	2,000	3,085.00	6,170,000
東京計器	2,800	3,210.00	8,988,000
愛知時計電機	1,900	2,115.00	4,018,500
インターアクション	2,400	1,153.00	2,767,200
東京精密	8,300	8,308.00	68,956,400
マニー	16,200	1,202.00	19,472,400
ニコン	60,500	1,381.50	83,580,750
トプコン	22,700	3,244.00	73,638,800
オリンパス	223,800	1,800.50	402,951,900
理研計器	5,700	2,717.00	15,486,900
タムロン	5,600	3,360.00	18,816,000
H O Y A	78,400	18,070.00	1,416,688,000
ノーリツ鋼機	3,800	4,405.00	16,739,000
A & D ホロンホールディングス	5,000	1,857.00	9,285,000

朝日インテック	49,300	2,229.50	109,914,350
シチズン時計	37,200	868.00	32,289,600
メニコン	15,100	1,061.00	16,021,100
松風	4,100	2,131.00	8,737,100
セイコーグループ	6,300	4,050.00	25,515,000
ニプロ	33,700	1,247.50	42,040,750
三井松島ホールディングス	2,800	4,870.00	13,636,000
パラマウントベッドホールディングス	8,700	2,444.00	21,262,800
トランザクション	2,200	2,393.00	5,264,600
ニホンフラッシュ	3,400	819.00	2,784,600
前田工織	8,200	2,122.00	17,400,400
アートネイチャー	4,200	733.00	3,078,600
フルヤ金属	3,500	2,615.00	9,152,500
バンダイナムコホールディングス	109,700	4,767.00	522,939,900
S H O E I	10,600	1,560.00	16,536,000
フランスベッドホールディングス	5,300	1,265.00	6,704,500
パイロットコーポレーション	6,200	3,942.00	24,440,400
萩原工業	2,700	1,459.00	3,939,300
フジシールインターナショナル	9,100	2,529.00	23,013,900
タカラトミー	17,000	3,054.00	51,918,000
広済堂ホールディングス	15,300	468.00	7,160,400
プロネクサス	4,200	1,112.00	4,670,400
T O P P A Nホールディングス	53,000	3,875.00	205,375,000
大日本印刷	79,200	2,104.00	166,636,800
共同印刷	4,600	1,252.00	5,759,200
N I S S H A	6,900	1,265.00	8,728,500
T A K A R A & C O M P A N Y	2,200	3,315.00	7,293,000
アシックス	144,300	3,400.00	490,620,000
ツツミ	900	2,244.00	2,019,600
ローランド	3,000	3,220.00	9,660,000
小松ウオール工業	2,700	2,201.00	5,942,700
ヤマハ	72,200	1,012.00	73,066,400
河合楽器製作所	1,200	2,553.00	3,063,600
クリナップ	4,000	654.00	2,616,000
ピジョン	25,700	1,803.00	46,337,100
キングジム	3,600	860.00	3,096,000
リンテック	7,700	2,798.00	21,544,600
イトーキ	8,100	1,956.00	15,843,600
任天堂	255,100	11,965.00	3,052,271,500
三菱鉛筆	5,500	2,119.00	11,654,500
タカラスタANDARD	9,100	2,260.00	20,566,000
コクヨ	19,200	3,023.00	58,041,600
ナカバヤシ	4,400	505.00	2,222,000

グロープライド	4,000	1,930.00	7,720,000
オカムラ	12,200	2,159.00	26,339,800
美津濃	12,000	2,636.00	31,632,000
グリムス	1,800	2,361.00	4,249,800
東京電力ホールディングス	339,900	396.50	134,770,350
中部電力	148,900	1,748.00	260,277,200
関西電力	197,100	1,629.50	321,174,450
中国電力	70,200	722.00	50,684,400
北陸電力	41,300	701.90	28,988,470
東北電力	106,400	996.50	106,027,600
四国電力	37,600	1,153.00	43,352,800
九州電力	93,100	1,243.00	115,723,300
北海道電力	42,300	712.20	30,126,060
沖縄電力	10,300	898.00	9,249,400
電源開発	30,400	2,433.00	73,963,200
エフオン	2,900	337.00	977,300
イーレックス	7,900	769.00	6,075,100
レノバ	11,000	657.00	7,227,000
東京瓦斯	76,400	4,800.00	366,720,000
大阪瓦斯	79,400	3,657.00	290,365,800
東邦瓦斯	14,800	4,111.00	60,842,800
北海道瓦斯	12,100	549.00	6,642,900
広島ガス	8,500	345.00	2,932,500
西部ガスホールディングス	4,200	1,786.00	7,501,200
静岡ガス	9,200	1,083.00	9,963,600
メタウォーター	5,300	2,081.00	11,029,300
SBSホールディングス	3,600	2,724.00	9,806,400
東武鉄道	42,600	2,548.00	108,544,800
相鉄ホールディングス	13,300	2,144.50	28,521,850
東急	113,300	1,707.50	193,459,750
京浜急行電鉄	50,000	1,499.50	74,975,000
小田急電鉄	66,800	1,575.00	105,210,000
京王電鉄	21,400	3,462.00	74,086,800
京成電鉄	70,300	1,412.00	99,263,600
富士急行	5,000	2,063.00	10,315,000
東日本旅客鉄道	222,800	3,075.00	685,110,000
西日本旅客鉄道	99,600	3,124.00	311,150,400
東海旅客鉄道	155,600	3,147.00	489,673,200
東京地下鉄	90,100	1,885.00	169,838,500
西武ホールディングス	44,000	3,757.00	165,308,000
鴻池運輸	6,900	2,821.00	19,464,900
西日本鉄道	11,700	2,141.00	25,049,700
ハマキョウレックス	13,800	1,301.00	17,953,800

サカイ引越センター	5,100	2,506.00	12,780,600
近鉄グループホールディングス	43,200	2,863.50	123,703,200
阪急阪神ホールディングス	53,500	3,961.00	211,913,500
南海電気鉄道	18,000	2,166.00	38,988,000
京阪ホールディングス	22,200	3,132.00	69,530,400
神戸電鉄	1,100	2,240.00	2,464,000
名古屋鉄道	44,600	1,629.00	72,653,400
山陽電気鉄道	3,000	2,023.00	6,069,000
ヤマトホールディングス	49,000	2,000.00	98,000,000
山九	9,200	6,923.00	63,691,600
丸全昭和運輸	2,500	6,360.00	15,900,000
センコーグループホールディングス	26,500	1,827.00	48,415,500
トナミホールディングス	300	10,170.00	3,051,000
ニッコンホールディングス	22,900	3,355.00	76,829,500
福山通運	4,300	3,270.00	14,061,000
セイノーホールディングス	19,900	2,190.00	43,581,000
神奈川中央交通	1,100	3,595.00	3,954,500
A Z - C O M丸和ホールディングス	12,500	1,024.00	12,800,000
九州旅客鉄道	30,900	3,881.00	119,922,900
S Gホールディングス	67,700	1,405.00	95,118,500
N I P P O N E X P R E S Sホールディングス	43,400	2,629.00	114,098,600
日本郵船	83,600	5,184.00	433,382,400
商船三井	76,800	5,109.00	392,371,200
川崎汽船	86,900	2,178.50	189,311,650
N Sユナイテッド海運	2,500	3,720.00	9,300,000
飯野海運	14,800	963.00	14,252,400
乾汽船	5,100	1,225.00	6,247,500
日本航空	92,500	2,820.50	260,896,250
A N Aホールディングス	109,800	2,839.00	311,722,200
日新	2,700	8,120.00	21,924,000
三菱倉庫	41,100	1,120.50	46,052,550
三井倉庫ホールディングス	12,500	3,700.00	46,250,000
住友倉庫	11,700	3,000.00	35,100,000
澁澤倉庫	1,800	3,885.00	6,993,000
日本トランスシティ	8,100	915.00	7,411,500
中央倉庫	2,400	1,403.00	3,367,200
安田倉庫	2,800	1,815.00	5,082,000
上組	17,700	3,948.00	69,879,600
キューソー流通システム	2,700	2,160.00	5,832,000
エーアイティー	2,500	1,734.00	4,335,000
内外トランスライン	1,500	4,050.00	6,075,000
日本コンセプト	1,500	1,737.00	2,605,500
クロスキャット	2,300	1,051.00	2,417,300

システナ	57,900	393.00	22,754,700
デジタルアーツ	2,600	7,150.00	18,590,000
日鉄ソリューションズ	13,800	3,858.00	53,240,400
キューブシステム	2,100	1,049.00	2,202,900
コア	1,800	1,846.00	3,322,800
手間いらず	600	3,310.00	1,986,000
ラクーンホールディングス	3,000	835.00	2,505,000
ソリトンシステムズ	2,100	1,278.00	2,683,800
ソフトクリエイイトホールディングス	2,900	1,985.00	5,756,500
T I S	42,800	4,633.00	198,292,400
グリーホールディングス	13,600	514.00	6,990,400
G M Oペパボ	500	1,560.00	780,000
コーエーテクモホールディングス	30,500	2,445.50	74,587,750
三菱総合研究所	1,900	4,515.00	8,578,500
ファインデックス	3,200	729.00	2,332,800
ブレインパッド	3,000	1,220.00	3,660,000
K L a b	10,900	125.00	1,362,500
ポルトウウィンホールディングス	5,800	354.00	2,053,200
ネクソン	87,000	2,602.50	226,417,500
アイスタイル	12,400	533.00	6,609,200
エムアップホールディングス	5,000	2,052.00	10,260,000
エイチームホールディングス	2,700	1,078.00	2,910,600
セルシス	7,700	1,414.00	10,887,800
エニグモ	4,500	297.00	1,336,500
コロプラ	13,800	508.00	7,010,400
ブロードリーフ	16,300	700.00	11,410,000
デジタルハーツホールディングス	2,900	865.00	2,508,500
メディアドゥ	1,800	1,678.00	3,020,400
じげん	10,100	456.00	4,605,600
ブイキューブ	5,500	161.00	885,500
フィックスターズ	5,600	2,080.00	11,648,000
C A R T A H O L D I N G S	2,300	1,524.00	3,505,200
オブティム	4,200	582.00	2,444,400
セレス	1,800	1,895.00	3,411,000
S H I F T	36,400	1,589.50	57,857,800
セック	700	4,935.00	3,454,500
テクマトリックス	8,700	2,113.00	18,383,100
プロシップ	1,800	2,494.00	4,489,200
ガンホー・オンライン・エンターテイメント	8,400	2,789.50	23,431,800
G M Oペイメントゲートウェイ	8,100	8,642.00	70,000,200
システムリサーチ	2,800	1,808.00	5,062,400
インターネットイニシアティブ	22,100	2,697.00	59,603,700
さくらインターネット	6,300	3,400.00	21,420,000

GMOグローバルサイン・ホールディングス	1,200	2,026.00	2,431,200
SRAホールディングス	2,300	4,485.00	10,315,500
朝日ネット	4,400	661.00	2,908,400
eBASE	5,700	508.00	2,895,600
アバントグループ	5,700	1,486.00	8,470,200
アドソル日進	3,200	1,115.00	3,568,000
フリービット	2,100	1,525.00	3,202,500
コムチュア	5,400	1,682.00	9,082,800
アステリア	3,200	500.00	1,600,000
アイル	2,300	2,619.00	6,023,700
マークライنز	2,400	1,981.00	4,754,400
メディカル・データ・ビジョン	4,800	390.00	1,872,000
gumi	7,500	552.00	4,140,000
テラスカイ	1,600	2,811.00	4,497,600
デジタル・インフォメーション・テクノロジー	2,300	2,561.00	5,890,300
ネオジャパン	1,100	1,520.00	1,672,000
PR TIMES	800	2,325.00	1,860,000
ラクス	19,200	2,174.50	41,750,400
ダブルスタンダード	1,400	1,543.00	2,160,200
オープンドア	2,800	515.00	1,442,000
アカツキ	2,000	2,923.00	5,846,000
Ubicomホールディングス	1,300	1,027.00	1,335,100
カナミックネットワーク	5,100	412.00	2,101,200
チェンジホールディングス	10,000	1,190.00	11,900,000
オークネット	3,700	1,450.00	5,365,000
マクロミル	1,800	1,271.00	2,287,800
オロ	1,700	2,612.00	4,440,400
ユーザーローカル	2,000	1,846.00	3,692,000
PKSHA Technology	4,800	3,195.00	15,336,000
マネーフォワード	10,000	4,544.00	45,440,000
Sun Asterisk	2,900	523.00	1,516,700
プラスアルファ・コンサルティング	5,100	1,996.00	10,179,600
電算システムホールディングス	1,800	2,514.00	4,525,200
Appier Group	12,400	1,489.00	18,463,600
ビジョナル	4,800	9,158.00	43,958,400
ハイマックス	1,300	1,161.00	1,509,300
野村総合研究所	87,800	5,917.00	519,512,600
日本システム技術	3,800	1,878.00	7,136,400
インテージホールディングス	3,100	1,763.00	5,465,300
東邦システムサイエンス	1,900	1,218.00	2,314,200
ソースネクスト	21,000	169.00	3,549,000
シンプレクス・ホールディングス	8,000	3,670.00	29,360,000
HEROZ	1,600	1,049.00	1,678,400

ラクスル	8,100	1,183.00	9,582,300
メルカリ	22,300	2,351.00	52,427,300
I P S	1,200	2,236.00	2,683,200
システムサポートホールディングス	1,400	2,461.00	3,445,400
ボードルア	500	6,420.00	3,210,000
イーソル	2,700	535.00	1,444,500
ウイングアーク1st	4,200	3,665.00	15,393,000
ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス	1,600	939.00	1,502,400
サーバーワークス	700	2,398.00	1,678,600
S a n s a n	11,500	1,886.00	21,689,000
ギフトィ	3,600	1,771.00	6,375,600
メドレー	4,500	3,025.00	13,612,500
ベース	2,000	3,415.00	6,830,000
J M D C	4,900	3,081.00	15,096,900
フォーカスシステムズ	2,700	1,315.00	3,550,500
クレスコ	6,300	1,585.00	9,985,500
フジ・メディア・ホールディングス	38,900	2,981.50	115,980,350
オービック	75,200	5,219.00	392,468,800
ジャストシステム	5,800	3,445.00	19,981,000
T D C ソフト	6,800	1,324.00	9,003,200
L I N E ヤフー	648,600	531.70	344,860,620
トレンドマイクロ	21,300	11,055.00	235,471,500
I D ホールディングス	2,600	2,154.00	5,600,400
日本オラクル	7,800	17,155.00	133,809,000
アルファシステムズ	1,300	3,315.00	4,309,500
フューチャー	10,100	2,075.00	20,957,500
C A C H o l d i n g s	2,500	2,059.00	5,147,500
オービックビジネスコンサルタント	6,800	7,649.00	52,013,200
アイティフォー	4,600	1,472.00	6,771,200
東計電算	1,100	3,830.00	4,213,000
大塚商会	45,900	2,944.50	135,152,550
サイボウズ	5,600	3,210.00	17,976,000
電通総研	3,900	6,730.00	26,247,000
A C C E S S	4,200	823.00	3,456,600
デジタルガレージ	6,500	4,430.00	28,795,000
E M システムズ	6,400	744.00	4,761,600
ウェザーニューズ	3,200	3,820.00	12,224,000
C I J	11,100	488.00	5,416,800
ビジネスエンジニアリング	1,000	4,625.00	4,625,000
WOWOW	3,100	1,002.00	3,106,200
スカラ	3,800	405.00	1,539,000
A N Y C O L O R	5,500	3,890.00	21,395,000
I M A G I C A G R O U P	4,000	792.00	3,168,000

システムソフト	14,000	64.00	896,000
アルゴグラフィックス	3,700	4,920.00	18,204,000
マーベラス	7,500	458.00	3,435,000
エイベックス	7,600	1,255.00	9,538,000
B I P R O G Y	13,700	5,711.00	78,240,700
都築電気	2,300	2,708.00	6,228,400
T B S ホールディングス	20,000	4,750.00	95,000,000
日本テレビホールディングス	35,900	3,280.00	117,752,000
朝日放送グループホールディングス	5,100	656.00	3,345,600
テレビ朝日ホールディングス	9,800	2,563.00	25,117,400
スカパーJ S A Tホールディングス	31,500	1,202.00	37,863,000
テレビ東京ホールディングス	2,500	3,605.00	9,012,500
ビジョン	6,200	1,168.00	7,241,600
U - N E X T H O L D I N G S	13,600	2,168.00	29,484,800
日本通信	32,500	161.00	5,232,500
日本電信電話	12,054,000	152.10	1,833,413,400
K D D I	596,100	2,537.50	1,512,603,750
ソフトバンク	6,493,600	219.10	1,422,747,760
光通信	4,700	38,320.00	180,104,000
エムティーアイ	2,700	825.00	2,227,500
G M O インターネットグループ	13,100	3,416.00	44,749,600
ファイバーゲート	1,600	781.00	1,249,600
K A D O K A W A	20,700	3,789.00	78,432,300
学研ホールディングス	7,400	976.00	7,222,400
ゼンリン	6,900	1,141.00	7,872,900
アイネット	2,300	1,824.00	4,195,200
松竹	2,300	13,430.00	30,889,000
東宝	25,400	7,756.00	197,002,400
東映	6,700	4,875.00	32,662,500
N T T データグループ	106,000	3,990.00	422,940,000
ピー・シー・エー	2,700	1,777.00	4,797,900
ビジネスブレイン太田昭和	1,700	2,572.00	4,372,400
D T S	6,900	4,835.00	33,361,500
スクウェア・エニックス・ホールディングス	20,400	9,018.00	183,967,200
シーイーシー	4,900	2,266.00	11,103,400
カプコン	80,500	4,227.00	340,273,500
アイ・エス・ビー	1,900	1,354.00	2,572,600
S C S K	33,100	4,255.00	140,840,500
N S W	1,800	2,571.00	4,627,800
アイネス	3,200	1,706.00	5,459,200
T K C	6,300	4,170.00	26,271,000
N S D	15,600	3,566.00	55,629,600
コナミグループ	15,200	20,215.00	307,268,000

福井コンピュータホールディングス	2,800	3,050.00	8,540,000
J B C Cホールディングス	10,700	1,362.00	14,573,400
ミロク情報サービス	3,400	1,793.00	6,096,200
ソフトバンクグループ	199,900	7,631.00	1,525,436,900
リョーサン菱洋ホールディングス	6,500	2,476.00	16,094,000
高千穂交易	1,700	4,115.00	6,995,500
伊藤忠食品	1,000	9,680.00	9,680,000
あらた	6,500	3,000.00	19,500,000
トーメンデバイス	600	5,620.00	3,372,000
東京エレクトロン デバイス	4,300	2,758.00	11,859,400
円谷フィールズホールディングス	6,900	1,823.00	12,578,700
双日	47,600	3,508.00	166,980,800
アルフレッサ ホールディングス	37,600	1,919.00	72,154,400
横浜冷凍	10,700	847.00	9,062,900
ラサ商事	2,200	1,441.00	3,170,200
アルコニックス	6,100	1,696.00	10,345,600
神戸物産	33,100	4,741.00	156,927,100
あい ホールディングス	7,700	2,230.00	17,171,000
ダイワボウホールディングス	18,900	2,428.50	45,898,650
マクニカホールディングス	32,500	1,757.50	57,118,750
ラクト・ジャパン	1,800	3,425.00	6,165,000
バイタルケーエスケー・ホールディングス	5,900	1,247.00	7,357,300
八洲電機	3,500	1,751.00	6,128,500
メディアスホールディングス	2,800	955.00	2,674,000
レスター	3,600	2,349.00	8,456,400
T O K A Iホールディングス	23,200	981.00	22,759,200
三洋貿易	5,300	1,424.00	7,547,200
ビューティガレージ	1,200	1,610.00	1,932,000
ウイン・パートナーズ	3,100	1,309.00	4,057,900
シップヘルスケアホールディングス	16,900	1,804.00	30,487,600
明治電機工業	2,100	1,811.00	3,803,100
コメダホールディングス	11,200	2,850.00	31,920,000
アセンテック	1,700	1,307.00	2,221,900
フルサト・マルカホールディングス	3,400	2,243.00	7,626,200
ヤマエグループホールディングス	4,600	2,434.00	11,196,400
小野建	4,600	1,401.00	6,444,600
佐島電機	2,700	1,659.00	4,479,300
伯東	2,200	3,785.00	8,327,000
コンドーテック	3,300	1,430.00	4,719,000
ナガイレーベン	5,400	1,964.00	10,605,600
三菱食品	3,900	6,320.00	24,648,000
松田産業	3,300	3,320.00	10,956,000
第一興商	16,500	1,562.50	25,781,250

メディバルホールディングス	46,400	2,265.50	105,119,200
S P K	1,700	2,199.00	3,738,300
萩原電気ホールディングス	1,800	3,250.00	5,850,000
アズワン	13,300	2,177.50	28,960,750
スズデン	2,400	1,738.00	4,171,200
シモジマ	2,900	1,207.00	3,500,300
ドウシシャ	4,000	2,284.00	9,136,000
高速	2,500	2,555.00	6,387,500
たけびし	1,800	1,814.00	3,265,200
リックス	1,000	2,969.00	2,969,000
丸文	3,800	978.00	3,716,400
ハピネット	3,300	5,110.00	16,863,000
橋本総業ホールディングス	1,700	1,227.00	2,085,900
日本ライフライン	11,400	1,445.00	16,473,000
タカショー	3,500	411.00	1,438,500
I D O M	14,500	1,033.00	14,978,500
進和	2,600	3,095.00	8,047,000
ダイترون	1,900	3,650.00	6,935,000
シークス	6,100	1,133.00	6,911,300
オーハシテクニカ	2,000	1,923.00	3,846,000
白銅	1,200	2,225.00	2,670,000
伊藤忠商事	287,400	7,474.00	2,148,027,600
丸紅	351,300	2,766.00	971,695,800
長瀬産業	19,100	2,745.00	52,429,500
蝶理	2,300	3,725.00	8,567,500
豊田通商	128,400	2,961.00	380,192,400
三共生興	5,600	617.00	3,455,200
兼松	17,900	2,685.50	48,070,450
三井物産	614,600	2,916.50	1,792,480,900
日本紙パルプ商事	20,400	591.00	12,056,400
カメイ	4,000	2,362.00	9,448,000
スターゼン	8,800	1,111.00	9,776,800
山善	14,400	1,322.00	19,036,800
橋本興業	2,400	2,250.00	5,400,000
住友商事	256,200	3,656.00	936,667,200
内田洋行	1,600	8,430.00	13,488,000
三菱商事	790,100	2,915.00	2,303,141,500
第一実業	4,000	2,232.00	8,928,000
キヤノンマーケティングジャパン	8,400	5,320.00	44,688,000
西華産業	2,000	4,530.00	9,060,000
佐藤商事	3,000	1,468.00	4,404,000
東京産業	4,300	728.00	3,130,400
ユアサ商事	3,700	4,460.00	16,502,000

神鋼商事	2,800	1,951.00	5,462,800
阪和興業	7,000	5,220.00	36,540,000
正栄食品工業	2,800	3,970.00	11,116,000
カナデン	3,100	1,720.00	5,332,000
R Y O D E N	3,300	2,646.00	8,731,800
岩谷産業	42,500	1,463.00	62,177,500
極東貿易	2,400	1,508.00	3,619,200
アステナホールディングス	8,100	462.00	3,742,200
三愛オブリ	10,000	1,728.00	17,280,000
稲畑産業	11,600	3,170.00	36,772,000
G S I クレオス	2,300	2,038.00	4,687,400
明和産業	6,100	663.00	4,044,300
ワキタ	6,300	1,767.00	11,132,100
東邦ホールディングス	11,000	4,499.00	49,489,000
サンゲツ	10,700	2,886.00	30,880,200
ミツウロコグループホールディングス	5,200	1,921.00	9,989,200
シナネンホールディングス	1,100	6,380.00	7,018,000
伊藤忠エネクス	10,600	1,686.00	17,871,600
サンリオ	34,700	6,369.00	221,004,300
サンワテクノス	1,900	2,287.00	4,345,300
新光商事	5,700	937.00	5,340,900
トーヨー	1,800	3,155.00	5,679,000
三信電気	1,700	2,202.00	3,743,400
東陽テクニカ	3,900	1,372.00	5,350,800
モスフードサービス	6,300	3,675.00	23,152,500
加賀電子	8,700	2,633.00	22,907,100
ソーダニッカ	4,200	1,061.00	4,456,200
立花エレテック	2,600	2,496.00	6,489,600
フォーバル	1,700	1,259.00	2,140,300
P A L T A C	6,700	4,043.00	27,088,100
三谷産業	7,500	329.00	2,467,500
コア商事ホールディングス	3,800	673.00	2,557,400
K P P グループホールディングス	8,100	693.00	5,613,300
ヤマタネ	1,700	4,560.00	7,752,000
泉州電業	2,800	4,620.00	12,936,000
トラスコ中山	9,000	2,052.00	18,468,000
オートバックスセブン	14,900	1,443.00	21,500,700
モリト	3,400	1,419.00	4,824,600
加藤産業	5,300	5,330.00	28,249,000
イエローハット	14,500	1,532.00	22,214,000
J K ホールディングス	3,300	1,204.00	3,973,200
日伝	2,400	2,682.00	6,436,800
杉本商事	3,800	1,777.00	6,752,600

因幡電機産業	12,000	3,832.00	45,984,000
東テク	4,300	2,807.00	12,070,100
ミスミグループ本社	64,600	1,941.00	125,388,600
スズケン	13,100	5,120.00	67,072,000
ジェコス	2,600	1,190.00	3,094,000
インターメスティック	3,200	2,058.00	6,585,600
サンエー	7,200	2,945.00	21,204,000
カワチ薬品	3,300	2,797.00	9,230,100
エービーシー・マート	18,700	2,807.50	52,500,250
ハードオフコーポレーション	1,700	1,739.00	2,956,300
アスクル	10,000	1,491.00	14,910,000
ゲオホールディングス	4,800	1,610.00	7,728,000
アダストリア	5,900	2,795.00	16,490,500
くら寿司	5,000	3,155.00	15,775,000
キャンドウ	1,500	3,550.00	5,325,000
パルグループホールディングス	9,800	3,790.00	37,142,000
エディオン	18,600	1,874.00	34,856,400
サーラコーポレーション	9,000	906.00	8,154,000
ハローズ	1,700	4,650.00	7,905,000
フジオフードグループ本社	5,300	1,227.00	6,503,100
あみやき亭	3,100	1,447.00	4,485,700
大黒天物産	1,500	8,240.00	12,360,000
ハニーズホールディングス	3,800	1,576.00	5,988,800
アルペン	4,100	2,321.00	9,516,100
クオールホールディングス	5,300	1,809.00	9,587,700
ジinzホールディングス	2,900	8,680.00	25,172,000
ビックカメラ	22,700	1,484.00	33,686,800
D C Mホールディングス	22,100	1,312.00	28,995,200
ペッパーフードサービス	12,600	211.00	2,658,600
Monotaro	60,600	2,988.50	181,103,100
J.フロント リテイリング	49,100	2,016.50	99,010,150
ドトール・日レスホールディングス	7,600	2,657.00	20,193,200
マツキヨココカラ&カンパニー	75,400	3,005.00	226,577,000
ブロンコビリー	2,500	3,625.00	9,062,500
Z O Z O	95,300	1,557.00	148,382,100
トレジャー・ファクトリー	2,900	2,051.00	5,947,900
物語コーポレーション	8,300	3,510.00	29,133,000
三越伊勢丹ホールディングス	63,200	2,123.00	134,173,600
H a m e e	2,000	1,325.00	2,650,000
ウエルシアホールディングス	22,200	2,553.50	56,687,700
クリエイイトSDホールディングス	6,100	3,155.00	19,245,500
シュッピン	4,200	1,129.00	4,741,800
オイシックス・ラ・大地	6,900	1,590.00	10,971,000

ネクステージ	9,800	1,620.00	15,876,000
ジョイフル本田	11,900	2,028.00	24,133,200
エターナルホスピタリティグループ	1,800	2,906.00	5,230,800
ホットランドホールディングス	3,300	2,127.00	7,019,100
すかいらーくホールディングス	58,400	3,256.00	190,150,400
SFPホールディングス	2,400	2,124.00	5,097,600
綿半ホールディングス	3,300	1,572.00	5,187,600
ヨシックスホールディングス	1,400	2,660.00	3,724,000
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス	18,300	895.00	16,378,500
ゴルフダイジェスト・オンライン	2,500	429.00	1,072,500
BEENOS	2,500	3,990.00	9,975,000
あさひ	3,600	1,358.00	4,888,800
日本調剤	2,800	3,170.00	8,876,000
コスモス薬品	8,500	9,176.00	77,996,000
セブン&アイ・ホールディングス	472,200	2,163.00	1,021,368,600
クリエイト・レストランツ・ホールディングス	32,200	1,405.00	45,241,000
ツルハホールディングス	7,500	11,275.00	84,562,500
サンマルクホールディングス	4,200	2,430.00	10,206,000
トリドールホールディングス	12,000	4,224.00	50,688,000
TOKYO BASE	4,600	298.00	1,370,800
JMホールディングス	3,100	2,422.00	7,508,200
アレンザホールディングス	3,200	1,008.00	3,225,600
串カツ田中ホールディングス	1,300	1,395.00	1,813,500
パロックジャパンリミテッド	5,000	790.00	3,950,000
クスリのアオキホールディングス	11,100	3,548.00	39,382,800
力の源ホールディングス	3,200	1,346.00	4,307,200
FOOD & LIFE COMPANIES	24,600	6,229.00	153,233,400
メディカルシステムネットワーク	4,200	443.00	1,860,600
ノジマ	13,900	2,826.00	39,281,400
カップ・クリエイト	6,700	1,469.00	9,842,300
良品計画	46,700	5,346.00	249,658,200
アドヴァングループ	3,400	862.00	2,930,800
アルピス	1,400	2,924.00	4,093,600
G-7ホールディングス	4,700	1,348.00	6,335,600
イオン北海道	10,500	883.00	9,271,500
コジマ	7,100	1,035.00	7,348,500
コーナン商事	4,700	3,720.00	17,484,000
エコス	1,600	2,407.00	3,851,200
ワタミ	5,200	1,002.00	5,210,400
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	86,400	4,630.00	400,032,000
西松屋チェーン	9,500	2,123.00	20,168,500

ゼンショーホールディングス	24,300	8,081.00	196,368,300
幸楽苑	3,700	1,017.00	3,762,900
サイゼリヤ	5,500	4,950.00	27,225,000
V Tホールディングス	16,700	479.00	7,999,300
魚力	1,500	2,395.00	3,592,500
フジ・コーポレーション	1,900	2,041.00	3,877,900
ユナイテッドアローズ	4,600	2,127.00	9,784,200
ハイデイ日高	6,900	3,225.00	22,252,500
コロワイド	24,100	1,818.50	43,825,850
壱番屋	16,900	906.00	15,311,400
スギホールディングス	23,000	3,151.00	72,473,000
薬王堂ホールディングス	2,100	2,070.00	4,347,000
ダブルエー	1,200	1,354.00	1,624,800
スクロール	6,200	1,046.00	6,485,200
ヨンドシーホールディングス	4,000	1,751.00	7,004,000
木曽路	6,500	2,322.00	15,093,000
S R Sホールディングス	7,000	1,191.00	8,337,000
千趣会	8,600	267.00	2,296,200
リテールパートナーズ	6,300	1,341.00	8,448,300
上新電機	4,200	2,235.00	9,387,000
日本瓦斯	20,500	2,607.00	53,443,500
ロイヤルホールディングス	7,500	2,553.00	19,147,500
チヨダ	4,100	1,200.00	4,920,000
ライフコーポレーション	9,000	2,061.00	18,549,000
リンガーハット	5,500	2,240.00	12,320,000
Mr Max HD	5,400	667.00	3,601,800
A O K Iホールディングス	9,200	1,438.00	13,229,600
オークワ	6,300	912.00	5,745,600
コメリ	5,800	2,906.00	16,854,800
青山商事	9,100	2,204.00	20,056,400
しまむら	10,000	10,080.00	100,800,000
高島屋	57,200	1,138.00	65,093,600
松屋	7,200	1,100.00	7,920,000
エイチ・ツー・オー リテイリング	20,800	1,955.50	40,674,400
近鉄百貨店	2,400	1,860.00	4,464,000
丸井グループ	28,400	3,012.00	85,540,800
アクシアル リテイリング	11,700	1,084.00	12,682,800
イオン	158,100	4,383.00	692,952,300
イズミ	6,500	3,299.00	21,443,500
平和堂	7,000	2,720.00	19,040,000
フジ	7,900	2,045.00	16,155,500
ヤオコー	5,100	9,255.00	47,200,500
ゼビオホールディングス	5,800	1,165.00	6,757,000

ケースホールディングス	26,400	1,363.50	35,996,400
シルバーライフ	1,100	778.00	855,800
Genky DrugStores	3,700	3,595.00	13,301,500
ブックオフグループホールディングス	3,100	1,462.00	4,532,200
ギフトホールディングス	2,100	3,575.00	7,507,500
アインホールディングス	4,300	5,550.00	23,865,000
Genki Global Dining Concepts	2,400	3,975.00	9,540,000
ヤマダホールディングス	131,500	431.10	56,689,650
アークランズ	12,700	1,717.00	21,805,900
ニトリホールディングス	15,600	14,920.00	232,752,000
グルメ杵屋	3,500	982.00	3,437,000
ケーユーホールディングス	2,500	1,099.00	2,747,500
吉野家ホールディングス	16,700	3,237.00	54,057,900
松屋フーズホールディングス	2,000	5,620.00	11,240,000
サガミホールディングス	6,900	1,704.00	11,757,600
王将フードサービス	8,400	3,450.00	28,980,000
ミニストップ	3,600	1,826.00	6,573,600
アークス	7,200	2,927.00	21,074,400
パローホールディングス	8,200	2,438.00	19,991,600
ベルク	2,100	7,060.00	14,826,000
大庄	2,900	1,136.00	3,294,400
ファーストリテイリング	28,800	47,160.00	1,358,208,000
サンドラッグ	14,400	4,539.00	65,361,600
サックスパー ホールディングス	4,100	836.00	3,427,600
ベルーナ	10,300	878.00	9,043,400
いよぎんホールディングス	52,100	1,564.00	81,484,400
しずおかフィナンシャルグループ	87,700	1,640.00	143,828,000
ちゅうぎんフィナンシャルグループ	33,500	1,719.50	57,603,250
楽天銀行	18,500	6,525.00	120,712,500
京都フィナンシャルグループ	50,100	2,440.00	122,244,000
めぶきフィナンシャルグループ	193,900	700.00	135,730,000
東京きらぼしフィナンシャルグループ	5,100	5,380.00	27,438,000
九州フィナンシャルグループ	70,000	726.00	50,820,000
ゆうちょ銀行	326,800	1,528.00	499,350,400
富山第一銀行	12,600	960.00	12,096,000
コンコルディア・フィナンシャルグループ	207,500	913.90	189,634,250
西日本フィナンシャルホールディングス	24,300	2,111.00	51,297,300
三十三フィナンシャルグループ	3,600	2,710.00	9,756,000
第四北越フィナンシャルグループ	12,500	3,300.00	41,250,000
ひろぎんホールディングス	56,000	1,225.00	68,600,000
おきなわフィナンシャルグループ	3,100	2,745.00	8,509,500
十六フィナンシャルグループ	5,600	4,795.00	26,852,000
北國フィナンシャルホールディングス	3,900	4,890.00	19,071,000

プロクレアホールディングス	4,500	1,496.00	6,732,000
あいちフィナンシャルグループ	7,400	2,546.00	18,840,400
あおぞら銀行	27,500	2,038.50	56,058,750
三菱UFJフィナンシャル・グループ	2,552,700	1,955.00	4,990,528,500
りそなホールディングス	487,200	1,261.50	614,602,800
三井住友トラストグループ	141,700	3,717.00	526,698,900
三井住友フィナンシャルグループ	821,700	3,603.00	2,960,585,100
千葉銀行	121,700	1,280.00	155,776,000
群馬銀行	67,500	1,187.50	80,156,250
武蔵野銀行	6,100	3,170.00	19,337,000
千葉興業銀行	9,400	1,172.00	11,016,800
筑波銀行	17,400	240.00	4,176,000
七十七銀行	12,700	4,814.00	61,137,800
秋田銀行	2,700	2,914.00	7,867,800
山形銀行	4,400	1,443.00	6,349,200
岩手銀行	2,500	2,869.00	7,172,500
東邦銀行	45,800	331.00	15,159,800
ふくおかフィナンシャルグループ	34,700	3,877.00	134,531,900
スルガ銀行	26,800	1,296.00	34,732,800
八十二銀行	89,500	1,142.00	102,209,000
山梨中央銀行	4,500	2,453.00	11,038,500
大垣共立銀行	7,600	2,448.00	18,604,800
福井銀行	3,600	1,720.00	6,192,000
清水銀行	1,600	1,355.00	2,168,000
滋賀銀行	6,000	6,050.00	36,300,000
南都銀行	6,000	3,965.00	23,790,000
百五銀行	37,400	687.00	25,693,800
紀陽銀行	14,200	2,526.00	35,869,200
ほくほくフィナンシャルグループ	22,400	2,804.00	62,809,600
山陰合同銀行	24,900	1,262.00	31,423,800
百十四銀行	3,900	3,830.00	14,937,000
四国銀行	5,800	1,123.00	6,513,400
阿波銀行	5,400	2,746.00	14,828,400
大分銀行	2,300	3,410.00	7,843,000
宮崎銀行	2,500	3,290.00	8,225,000
佐賀銀行	2,300	2,157.00	4,961,100
琉球銀行	9,100	1,132.00	10,301,200
セブン銀行	142,600	269.00	38,359,400
みずほフィナンシャルグループ	531,700	3,907.00	2,077,351,900
山口フィナンシャルグループ	39,000	1,521.50	59,338,500
名古屋銀行	2,500	7,840.00	19,600,000
北洋銀行	54,300	571.00	31,005,300
愛媛銀行	5,800	1,011.00	5,863,800

京葉銀行	17,900	932.00	16,682,800
栃木銀行	18,200	369.00	6,715,800
北日本銀行	1,400	2,804.00	3,925,600
東和銀行	7,300	701.00	5,117,300
トモニホールディングス	38,000	543.00	20,634,000
フィデアホールディングス	4,100	1,455.00	5,965,500
池田泉州ホールディングス	55,200	542.00	29,918,400
F P G	12,800	2,249.00	28,787,200
ジャパンインベストメントアドバイザー	6,500	1,695.00	11,017,500
S B I ホールディングス	64,100	4,079.00	261,463,900
ジャフコ グループ	11,900	2,407.00	28,643,300
大和証券グループ本社	284,600	954.00	271,508,400
野村ホールディングス	669,200	865.20	578,991,840
岡三証券グループ	31,400	665.00	20,881,000
丸三証券	13,200	864.00	11,404,800
東洋証券	10,000	452.00	4,520,000
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	47,200	466.00	21,995,200
水戸証券	10,900	558.00	6,082,200
いちよし証券	8,000	825.00	6,600,000
松井証券	27,400	707.00	19,371,800
マネックスグループ	38,300	699.00	26,771,700
極東証券	5,000	1,431.00	7,155,000
岩井コスモホールディングス	4,500	2,091.00	9,409,500
アイザワ証券グループ	4,800	1,228.00	5,894,400
スパークス・グループ	4,400	1,454.00	6,397,600
かんぽ生命保険	46,300	3,086.00	142,881,800
F P パートナー	1,700	2,559.00	4,350,300
S O M P O ホールディングス	194,600	4,158.00	809,146,800
アニコム ホールディングス	12,500	645.00	8,062,500
M S & A D インシュアランスグループホールディングス	291,600	3,259.00	950,324,400
第一生命ホールディングス	726,900	1,078.50	783,961,650
東京海上ホールディングス	379,900	5,795.00	2,201,520,500
T & D ホールディングス	106,900	3,261.00	348,600,900
アドバンスクリエイト	3,100	279.00	864,900
全国保証	20,800	3,143.00	65,374,400
ジェイリース	3,000	1,282.00	3,846,000
S B I アルヒ	4,100	784.00	3,214,400
プレミアグループ	6,700	1,960.00	13,132,000
ネットプロテクションズホールディングス	13,500	469.00	6,331,500
クレディセゾン	25,200	3,850.00	97,020,000
芙蓉総合リース	11,000	3,878.00	42,658,000
みずほリース	29,900	1,058.00	31,634,200
東京センチュリー	29,700	1,518.50	45,099,450

日本証券金融	14,600	1,643.00	23,987,800
アイフル	65,900	386.00	25,437,400
リコーリース	3,800	5,170.00	19,646,000
イオンフィナンシャルサービス	22,800	1,258.00	28,682,400
アコム	94,700	419.00	39,679,300
ジャックス	4,800	3,880.00	18,624,000
オリエントコーポレーション	13,000	794.00	10,322,000
オリックス	228,400	2,973.00	679,033,200
三菱HCキャピタル	199,500	1,040.50	207,579,750
日本取引所グループ	236,700	1,540.00	364,518,000
イー・ギャランティ	6,500	1,450.00	9,425,000
NECキャピタルソリューション	2,000	3,815.00	7,630,000
robot home	10,900	149.00	1,624,100
大東建託	13,500	16,230.00	219,105,000
いちご	33,700	373.00	12,570,100
日本駐車場開発	47,300	236.00	11,162,800
スター・マイカ・ホールディングス	4,100	996.00	4,083,600
SREホールディングス	1,500	3,375.00	5,062,500
ヒューリック	92,800	1,459.00	135,395,200
野村不動産ホールディングス	124,800	842.00	105,081,600
三重交通グループホールディングス	8,500	494.00	4,199,000
ディア・ライフ	6,100	1,121.00	6,838,100
地主	3,500	2,136.00	7,476,000
JPMC	2,300	1,183.00	2,720,900
フージャースホールディングス	6,100	1,176.00	7,173,600
オープンハウスグループ	12,800	6,152.00	78,745,600
東急不動産ホールディングス	119,600	1,048.00	125,340,800
飯田グループホールディングス	38,100	2,018.50	76,904,850
And Doホールディングス	2,400	1,219.00	2,925,600
ケイアイスター不動産	2,200	4,875.00	10,725,000
グッドコムアセット	3,200	1,167.00	3,734,400
ジェイ・エス・ビー	1,700	3,750.00	6,375,000
ロードスターキャピタル	2,300	2,602.00	5,984,600
霞ヶ関キャピタル	1,600	12,630.00	20,208,000
パーク24	31,000	1,950.00	60,450,000
バラカ	1,100	1,836.00	2,019,600
宮越ホールディングス	1,800	1,145.00	2,061,000
三井不動産	546,500	1,372.00	749,798,000
三菱地所	226,800	2,605.50	590,927,400
平和不動産	6,500	4,480.00	29,120,000
東京建物	34,800	2,531.00	88,078,800
京阪神ビルディング	6,600	1,500.00	9,900,000
住友不動産	64,700	5,355.00	346,468,500

テオーシー	7,100	687.00	4,877,700
レオパレス21	34,800	652.00	22,689,600
スターツコーポレーション	6,500	4,135.00	26,877,500
フジ住宅	5,000	672.00	3,360,000
空港施設	5,600	759.00	4,250,400
明和地所	3,200	939.00	3,004,800
ゴールドクレスト	2,700	3,370.00	9,099,000
エスリード	1,900	4,245.00	8,065,500
日神グループホールディングス	6,400	491.00	3,142,400
日本エスコン	10,400	992.00	10,316,800
MIRARTHホールディングス	23,300	389.00	9,063,700
イオンモール	24,100	2,831.50	68,239,150
ランド	254,200	8.00	2,033,600
カチタス	10,700	2,155.00	23,058,500
トーセイ	6,600	2,454.00	16,196,400
サンフロンティア不動産	6,600	2,083.00	13,747,800
FJネクストホールディングス	4,200	1,201.00	5,044,200
グランディハウス	3,700	525.00	1,942,500
日本空港ビルデング	14,100	4,417.00	62,279,700
LIFULL	12,100	163.00	1,972,300
MIXI	7,800	3,360.00	26,208,000
ジェイエイシーリクルートメント	15,000	916.00	13,740,000
日本M&Aセンターホールディングス	61,100	680.50	41,578,550
メンバーズ	1,600	1,138.00	1,820,800
UTグループ	5,400	2,452.00	13,240,800
アイティメディア	2,200	1,569.00	3,451,800
ケアネット	8,500	650.00	5,525,000
E・Jホールディングス	2,400	1,595.00	3,828,000
オープンアップグループ	13,900	1,828.00	25,409,200
コシダカホールディングス	11,400	1,056.00	12,038,400
パソナグループ	5,000	2,141.00	10,705,000
リンクアンドモチベーション	9,900	524.00	5,187,600
エス・エム・エス	15,900	1,373.50	21,838,650
パーソルホールディングス	378,700	272.00	103,006,400
クックパッド	11,300	184.00	2,079,200
学情	2,100	1,691.00	3,551,100
スタジオアリス	2,100	2,042.00	4,288,200
NJS	1,000	4,635.00	4,635,000
総合警備保障	69,400	1,012.50	70,267,500
カカクコム	30,000	2,529.00	75,870,000
セントケア・ホールディング	2,600	729.00	1,895,400
ルネサンス	3,200	1,015.00	3,248,000
ディップ	7,300	2,275.00	16,607,500

デジタルホールディングス	2,100	1,343.00	2,820,300
新日本科学	4,400	1,270.00	5,588,000
エムスリー	82,100	2,004.50	164,569,450
ワールドホールディングス	1,600	2,158.00	3,452,800
ディー・エヌ・エー	16,600	2,815.00	46,729,000
博報堂DYホールディングス	47,100	1,141.50	53,764,650
ぐるなび	7,700	248.00	1,909,600
タカミヤ	5,600	335.00	1,876,000
ファンコミュニケーションズ	5,000	426.00	2,130,000
ライク	2,200	1,494.00	3,286,800
エスプール	13,100	343.00	4,493,300
WDBホールディングス	2,100	1,882.00	3,952,200
アドウェイズ	5,100	278.00	1,417,800
バリューコマース	3,600	787.00	2,833,200
インフォマート	39,200	404.00	15,836,800
J Pホールディングス	10,600	566.00	5,999,600
CLホールディングス	1,000	867.00	867,000
プレステージ・インターナショナル	19,400	636.00	12,338,400
プロトコーポレーション	4,200	2,093.00	8,790,600
アミューズ	2,500	1,630.00	4,075,000
ドリームインキュベータ	1,000	2,694.00	2,694,000
クイック	2,800	2,178.00	6,098,400
電通グループ	44,200	3,121.00	137,948,200
テイクアンドギヴ・ニーズ	2,000	824.00	1,648,000
ぴあ	1,400	2,878.00	4,029,200
イオンファンタジー	1,800	2,578.00	4,640,400
シーティーエス	5,700	808.00	4,605,600
H.U.グループホールディングス	12,200	3,056.00	37,283,200
アルプス技研	3,400	2,790.00	9,486,000
サニックスホールディングス	5,900	257.00	1,516,300
日本空調サービス	4,500	1,082.00	4,869,000
オリエンタルランド	244,800	3,190.00	780,912,000
ダスキン	8,700	3,645.00	31,711,500
明光ネットワークジャパン	5,500	730.00	4,015,000
ファルコホールディングス	1,600	2,300.00	3,680,000
ラウンドワン	39,200	1,071.00	41,983,200
リゾートトラスト	32,800	1,615.00	52,972,000
ビー・エム・エル	5,100	2,951.00	15,050,100
リソー教育	25,900	233.00	6,034,700
早稲田アカデミー	2,300	2,317.00	5,329,100
ユー・エス・エス	85,400	1,536.00	131,174,400
東京個別指導学院	4,900	310.00	1,519,000
サイバーエージェント	84,200	1,481.50	124,742,300

楽天グループ	293,400	813.60	238,710,240
クリーク・アンド・リバー社	2,100	1,488.00	3,124,800
SBIグローバルアセットマネジメント	8,100	627.00	5,078,700
テー・オー・ダブリュー	7,400	309.00	2,286,600
GMOインターネット	1,000	3,285.00	3,285,000
山田コンサルティンググループ	2,100	1,595.00	3,349,500
セントラルスポーツ	1,600	2,398.00	3,836,800
フルキャストホールディングス	3,200	1,757.00	5,622,400
エン・ジャパン	6,800	1,632.00	11,097,600
テクノプロ・ホールディングス	25,300	3,992.00	100,997,600
アイ・アールジャパンホールディングス	2,200	654.00	1,438,800
Keeper 技研	2,600	4,045.00	10,517,000
Gunosy	3,300	613.00	2,022,900
イー・ガーディアン	1,300	2,014.00	2,618,200
ジャパンマテリアル	12,700	1,431.00	18,173,700
ベクトル	5,700	926.00	5,278,200
チャーム・ケア・コーポレーション	3,500	1,251.00	4,378,500
キャリアリンク	1,500	2,101.00	3,151,500
I B J	3,200	759.00	2,428,800
アサンテ	2,100	1,587.00	3,332,700
バリューHR	3,700	1,554.00	5,749,800
M&Aキャピタルパートナーズ	3,400	2,661.00	9,047,400
ライドオンエクスプレスホールディングス	1,600	1,001.00	1,601,600
シグマクシス・ホールディングス	12,100	1,148.00	13,890,800
ウィルグループ	3,500	921.00	3,223,500
メドピア	3,300	719.00	2,372,700
リクルートホールディングス	307,200	8,479.00	2,604,748,800
エラン	5,500	771.00	4,240,500
日本郵政	465,200	1,331.50	619,413,800
ベルシステム24ホールディングス	4,500	1,236.00	5,562,000
鎌倉新書	3,500	468.00	1,638,000
エアトリ	3,400	938.00	3,189,200
アトラエ	3,200	695.00	2,224,000
ストライク	2,000	3,630.00	7,260,000
ソラスト	11,500	413.00	4,749,500
セラク	1,300	1,636.00	2,126,800
インソース	9,000	986.00	8,874,000
ペイカレント	30,500	8,497.00	259,158,500
Orchestra Holdings	900	800.00	720,000
アイモバイル	6,200	550.00	3,410,000
MS-Japan	2,300	923.00	2,122,900
ジャパンエレベーターサービスホールディングス	16,100	3,585.00	57,718,500
エル・ティー・エス	600	2,055.00	1,233,000

ミダックホールディングス	2,500	2,007.00	5,017,500
キュービーネットホールディングス	2,400	1,164.00	2,793,600
オープングループ	6,600	289.00	1,907,400
マネジメントソリューションズ	2,000	2,181.00	4,362,000
プロレド・パートナーズ	1,000	449.00	449,000
フロンティア・マネジメント	1,200	712.00	854,400
アンビスホールディングス	8,900	435.00	3,871,500
カーブスホールディングス	11,300	673.00	7,604,900
フォーラムエンジニアリング	4,800	1,088.00	5,222,400
Fast Fitness Japan	1,400	1,458.00	2,041,200
Mac bee Planet	1,500	3,130.00	4,695,000
ダイレクトマーケティングミックス	5,000	233.00	1,165,000
ポピンズ	800	1,266.00	1,012,800
LITALICO	3,800	1,325.00	5,035,000
リログループ	23,100	1,725.00	39,847,500
東祥	3,500	588.00	2,058,000
ビーウィズ	1,100	1,729.00	1,901,900
サンウェルズ	2,100	510.00	1,071,000
TREホールディングス	9,500	1,343.00	12,758,500
人・夢・技術グループ	1,700	1,648.00	2,801,600
NISSOホールディングス	3,600	634.00	2,282,400
大栄環境	9,100	2,982.00	27,136,200
GENOVA	1,900	715.00	1,358,500
日本管財ホールディングス	4,400	2,656.00	11,686,400
M&A総研ホールディングス	5,400	1,350.00	7,290,000
エイチ・アイ・エス	13,300	1,567.00	20,841,100
ラックランド	1,700	1,215.00	2,065,500
共立メンテナンス	13,000	3,539.00	46,007,000
イチネンホールディングス	4,000	1,593.00	6,372,000
建設技術研究所	4,300	2,525.00	10,857,500
スペース	3,000	1,145.00	3,435,000
燦ホールディングス	3,500	1,467.00	5,134,500
スバル興業	1,600	3,130.00	5,008,000
タナベコンサルティンググループ	3,500	713.00	2,495,500
ナガワ	1,100	6,200.00	6,820,000
東京都競馬	3,000	4,490.00	13,470,000
カナモト	6,400	3,255.00	20,832,000
ニシオホールディングス	3,400	3,905.00	13,277,000
トランス・コスモス	5,300	3,350.00	17,755,000
乃村工藝社	18,100	861.00	15,584,100
藤田観光	1,800	9,140.00	16,452,000
KNT-CTホールディングス	2,500	1,056.00	2,640,000
トーカイ	3,700	2,188.00	8,095,600

セコム	84,600	5,388.00	455,824,800	
セントラル警備保障	2,200	2,478.00	5,451,600	
丹青社	8,800	1,064.00	9,363,200	
メイテックグループホールディングス	15,300	3,191.00	48,822,300	
応用地質	3,800	2,677.00	10,172,600	
船井総研ホールディングス	8,300	2,394.00	19,870,200	
学究社	1,700	2,242.00	3,811,400	
イオンディライト	4,100	5,400.00	22,140,000	
ナック	4,200	573.00	2,406,600	
ダイセキ	10,000	3,555.00	35,550,000	
ステップ	1,500	2,257.00	3,385,500	
合 計	77,760,600		158,042,076,130	

(2) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

注記表（その他の注記）の2 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。

【中間財務諸表】

- (1) 当ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第284条および第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第9期中間計算期間(2025年 5月27日から2025年11月26日まで)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる中間監査を受けております。

【Smart-i TOPIXインデックス】

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 2025年 5月26日現在	第9期中間計算期間末 2025年11月26日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	96,320,915	70,358,657
親投資信託受益証券	16,825,689,136	22,287,102,945
未収入金	3,735,000	-
未収利息	923	674
流動資産合計	16,925,745,974	22,357,462,276
資産合計	16,925,745,974	22,357,462,276
負債の部		
流動負債		
未払解約金	62,799,536	22,054,898
未払受託者報酬	1,715,468	2,125,971
未払委託者報酬	10,292,743	12,755,781
その他未払費用	523,133	648,335
流動負債合計	75,330,880	37,584,985
負債合計	75,330,880	37,584,985
純資産の部		
元本等		
元本	8,254,159,487	8,878,422,439
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	8,596,255,607	13,441,454,852
（分配準備積立金）	1,682,581,309	1,303,930,519
元本等合計	16,850,415,094	22,319,877,291
純資産合計	16,850,415,094	22,319,877,291
負債純資産合計	16,925,745,974	22,357,462,276

（ 2 ） 【 中間損益及び剰余金計算書 】

（ 単位：円 ）

	第8期中間計算期間 自 2024年 5月28日 至 2024年11月27日	第9期中間計算期間 自 2025年 5月27日 至 2025年11月26日
営業収益		
受取利息	38,216	153,440
有価証券売買等損益	318,430,848	4,018,114,109
営業収益合計	318,392,632	4,018,267,549
営業費用		
受託者報酬	1,623,047	2,125,971
委託者報酬	9,738,181	12,755,781
その他費用	494,942	648,335
営業費用合計	11,856,170	15,530,087
営業利益又は営業損失（ ）	330,248,802	4,002,737,462
経常利益又は経常損失（ ）	330,248,802	4,002,737,462
中間純利益又は中間純損失（ ）	330,248,802	4,002,737,462
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	55,643,658	454,009,790
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	6,935,669,358	8,596,255,607
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,101,762,656	3,583,853,240
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,101,762,656	3,583,853,240
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,350,914,372	2,287,381,667
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,350,914,372	2,287,381,667
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	7,411,912,498	13,441,454,852

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

(中間貸借対照表に関する注記)

第8期 2025年 5月26日現在	第9期中間計算期間末 2025年11月26日現在
1. 投資信託財産に係る元本の状況	1. 投資信託財産に係る元本の状況
期首元本額 6,896,967,617円	期首元本額 8,254,159,487円
期中追加設定元本額 5,735,403,745円	期中追加設定元本額 2,776,842,887円
期中一部解約元本額 4,378,211,875円	期中一部解約元本額 2,152,579,935円
2. 計算期間の末日における受益権の総数 8,254,159,487口	2. 中間計算期間の末日における受益権の総数 8,878,422,439口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 2.0414円	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 2.5139円
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) (20,414円)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) (25,139円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第8期 2025年 5月26日現在	第9期中間計算期間末 2025年11月26日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 同左
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドは「RM国内株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。
なお、以下に記載した状況は監査意見の対象外となっております。

RM国内株式マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

2025年11月26日現在

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,105,013,054
株式	189,722,618,660
派生商品評価勘定	150,853,750
未収入金	31,432,000

2025年11月26日現在

未収配当金	1,676,481,595
未収利息	10,596
差入委託証拠金	142,543,131
流動資産合計	192,828,952,786
資産合計	192,828,952,786
負債の部	
流動負債	
前受金	93,145,000
未払金	369,716,680
未払解約金	346,400
流動負債合計	463,208,080
負債合計	463,208,080
純資産の部	
元本等	
元本	71,079,334,807
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	121,286,409,899
元本等合計	192,365,744,706
純資産合計	192,365,744,706
負債純資産合計	192,828,952,786

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

2025年11月26日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 5月27日
期首元本額	73,187,344,963円
期中追加設定元本額	26,324,543,773円
期中一部解約元本額	28,432,553,929円
期末元本額	71,079,334,807円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	590,286,811円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	3,047,907,530円
りそなラップ型ファンド(成長型)	3,996,826,596円
DCりそな グローバルバランス	23,731,149円
つみたてバランスファンド	9,685,625,382円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	437,473,389円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	425,595,543円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	307,634,263円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	169,243,667円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	120,858,181円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	71,660,196円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	202,911,555円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	116,667,382円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	187,143,076円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	228,393,187円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	80,307,276円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	7,834,401円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	6,563,297円

ターゲットリターンバランスファンド（目標4%）	29,121,750円
ターゲットリターンバランスファンド（目標5%）	15,086,482円
ターゲットリターンバランスファンド（目標6%）	31,057,588円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	9,826,852円
りそなTOPIXインデックス	78,718,876円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035（運用継続型）	267,253円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040（運用継続型）	267,088円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045（運用継続型）	176,204円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050（運用継続型）	119,319円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055（運用継続型）	178,055円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060（運用継続型）	141,891円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065（運用継続型）	184,435円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	75,351円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	119,526円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070（運用継続型）	108,365円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075（運用継続型）	116,870円
日本株式・ゴールドアロケーションファンド	30,567,559円
FWりそな国内株式アクティブファンド	52,618,136円
FWりそな国内株式インデックスファンド	34,811,733,065円
Smart-i TOPIXインデックス	8,234,962,661円
Smart-i 8資産バランス 安定型	158,327,726円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	563,302,745円
Smart-i 8資産バランス 成長型	850,122,796円
TOPIXインデックスファンド（適格機関投資家専用）	1,872,547,395円
りそなFT TOPIXインデックス（適格機関投資家専用）	1,589,293,758円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	74,044,244円
りそなFT RCバランスファンド（適格機関投資家専用）	659,581,597円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定型）（適格機関投資家専用）	1,512,912円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定成長型）（適格機関投資家専用）	8,100,674円
りそなVIグローバル・バランスファンド（成長型）（適格機関投資家専用）	26,644,008円
りそなFT パッシブバランス（適格機関投資家専用）	689,608,842円
りそなマルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	58,593,441円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	34,197,701円
りそなFT パッシブバランス（適格機関投資家専用）	158,602,301円
りそなFT マルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	159,437,380円
りそなFT パッシブバランス202307（適格機関投資家専用）	803,399,335円
りそなマルチアセットファンド202310（適格機関投資家専用）	199,941,935円
りそなマルチアセットファンド202403（適格機関投資家専用）	169,965,810円
2. 計算日における受益権の総数	71,079,334,807口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	2.7064円
(10,000口当たり純資産額)	(27,064円)

（注） は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

2025年11月26日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。
2. 時価の算定方法	
株式	（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。
デリバティブ取引	（その他の注記）のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額 が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額 自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）
デリバティブ取引に関する注記
（株式関連）

（2025年11月26日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	2,374,396,250	-	2,525,250,000	150,853,750
	合計	2,374,396,250	-	2,525,250,000	150,853,750

（注）時価の算定方法

先物取引

国内先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は2025年11月28日現在です。

【Smart-i TOPIXインデックス】

【純資産額計算書】

資産総額	22,603,010,226円
負債総額	189,113,334円
純資産総額（ - ）	22,413,896,892円
発行済口数	8,855,777,157口
1口当たり純資産額（ / ）	2.5310円

（参考）

R M国内株式マザーファンド

純資産額計算書

資産総額	194,426,468,042円
負債総額	742,885,313円
純資産総額（ - ）	193,683,582,729円
発行済口数	71,081,903,342口
1口当たり純資産額（ / ）	2.7248円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

（1）名義書換

受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求を行なわないものとします。

（2）受益者に対する特典

該当事項はありません。

（3）譲渡制限の内容

譲渡制限はありません。

受益権の譲渡

- 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。
- 前述の申請のある場合には、振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社債、株式等の振替に関する法律の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行なわれるよう通知するものとします。
- 前述の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合などにおいて、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

（4）受益証券の再発行

受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行なわないものとします。

（5）受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、社債、株式等の振替に関する法律に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

（6）質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、解約請求の受付、解約金および償還金の支払いなどについては、約款の規定によるほか、民法その他の法令などにしたがって取り扱われます。

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額

2025年11月末現在	資本金の額	1,000,000,000円
	発行可能株式総数	3,960,000株
	発行済株式総数	3,960,000株

過去5年間における主な資本金の増減
該当事項はありません。

(2) 委託会社の機構（2025年11月末現在）

会社の意思決定機構

業務執行上重要な事項は取締役会の決議をもって決定します。

取締役会は、その決議によって代表取締役を選定します。取締役会は、業務執行を分担して行う責任者を執行役員として選任することができます。また、取締役会は、取締役および執行役員の職務執行を監督します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役社長がこれを招集し、議長となります。取締役社長に事故または欠員があるときは、取締役会においてあらかじめ定められた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集し、議長となります。

取締役会の決議は、議決に加わることができる取締役の過半数が出席し、出席した取締役の過半数をもって行います。

取締役は株主総会において選任されます。取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までです。監査等委員である取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までです。

経営会議は、経営に関する全般的な重要事項および重要な業務執行案件を協議します。

監査等委員会は、代表取締役その他の業務執行取締役の職務の執行を監査する独立の機関であるとともに、監査等委員である取締役以外の業務執行取締役の選任・解任・辞任および報酬等について監査等委員会としての意見を決定します。

投資運用の意思決定機構

1. ファンドの設定・償還等に関わる重要事項は、社長が委員長を務める運用委員会において協議を行います。
2. ファンドの運用（運用計画の策定、売買執行）は運用関連部門の各々が担当し、あらかじめ定められた運用ガイドラインに基づき、投資制限等を遵守して運用を行います。
3. 運用結果（パフォーマンスやリスク等）は各部署で自己評価を行うとともに、管理部門であるリスク管理部がモニタリングや評価を行います。
4. 社長が委員長を務める運用評価委員会において、運用品質の評価や運用リスク管理状況の確認を行います。
5. ファンドの商品性や運用品質は、社外取締役のみで構成されたファンドガバナンス会議において検証を受けます。

2【事業の内容及び営業の概況】

当社は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社として、証券投資信託の設定を行うとともに、「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として、その運用（投資運用業）を行っています。また、「金融商品取引法」に定める投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を行っています。

2025年11月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下のとおりです（ただし、親投資信託を除きます。）。

ファンドの種類	本数	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	202	2,357,061
単位型株式投資信託	7	44,791
単位型公社債投資信託	15	39,695
合計	224	2,441,548

3【委託会社等の経理状況】

- (1) 委託会社であるりそなアセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

また、中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第

59号)並びに同規則第282条及び第306条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)により作成しております。

(2) 財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(3) 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第10期事業年度(自2024年4月1日至2025年3月31日)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより監査を受け、第11期事業年度に係る中間会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより中間監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

			(単位：千円)	
			前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部				
流動資産				
預金			13,119,743	13,463,687
有価証券			-	2,132
前払費用			370,082	412,495
未収入金			251	90,806
未収委託者報酬			1,130,264	1,429,034
未収運用受託報酬			3,192,978	3,357,276
未収投資助言報酬			528,962	535,632
流動資産計			18,342,282	19,291,065
固定資産				
有形固定資産				
建物	1		10,220	9,385
器具備品	1		29,165	25,258
有形固定資産計			39,386	34,643
無形固定資産				
ソフトウェア			8,159	5,764
ソフトウェア仮勘定			-	225,335
無形固定資産計			8,159	231,100
投資その他の資産				
投資有価証券			106,647	1,357,816
繰延税金資産			143,330	164,041
投資その他の資産計			249,977	1,521,857
固定資産計			297,523	1,787,601
資産合計			18,639,805	21,078,667

			(単位：千円)	
			前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部				
流動負債				
未払金				
未払手数料			334,583	458,232
その他未払金			323,811	468,441
未払費用			120,123	125,601
未払法人税等			963,350	1,000,699
未払消費税等			192,864	205,912
預り金			3,404	3,842
賞与引当金			299,790	314,808
流動負債計			2,237,928	2,577,537
負債合計			2,237,928	2,577,537
純資産の部				
株主資本				
資本金			1,000,000	1,000,000
資本剰余金				

資本準備金	490,000	490,000
資本剰余金計	490,000	490,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	14,907,622	16,994,977
利益剰余金計	14,907,622	16,994,977
株主資本計	16,397,622	18,484,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,254	16,152
評価・換算差額等計	4,254	16,152
純資産合計	16,401,876	18,501,129
負債・純資産合計	18,639,805	21,078,667

(2)【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	5,305,650	6,664,589
運用受託報酬	5,754,081	6,119,518
投資助言報酬	1,007,903	1,032,904
営業収益計	12,067,636	13,817,012
営業費用		
支払手数料	1,449,655	2,041,637
広告宣伝費	171,443	175,934
調査費		
調査費	2,013,532	2,419,886
委託調査費	119,505	119,565
委託計算費	276,698	167,552
事務委託費	39,175	42,057
営業雑経費		
印刷費	134,495	145,756
協会費	14,633	15,214
販売促進費	7,194	9,360
その他	90,318	108,293
営業費用計	4,316,653	5,245,260
一般管理費		
給料		
役員報酬	136,596	153,108
給料・手当	1,452,513	1,550,266
賞与	234,518	240,360
賞与引当金繰入額	299,790	314,808
旅費交通費	39,740	55,491
租税公課	95,998	106,058
不動産賃借料	124,318	152,256
固定資産減価償却費	17,438	16,396
諸経費	311,828	427,562
一般管理費計	2,712,744	3,016,309
営業利益	5,038,238	5,555,441
営業外収益		
受取利息	6,811	12,185
受取配当金	162	258
投資有価証券売却益	2,000	2,798
為替差益	50,481	1,831
雑収入	3,233	4,861
営業外収益計	62,688	21,934
営業外費用		
投資有価証券売却損	15	16,443
雑損失	2,326	748
営業外費用計	2,341	17,192

経常利益	5,098,585	5,560,184
税引前当期純利益	5,098,585	5,560,184
法人税、住民税及び事業税	1,593,680	1,732,891
法人税等調整額	27,504	26,261
法人税等計	1,566,175	1,706,629
当期純利益	3,532,410	3,853,554

(3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	11,375,212	11,375,212	12,865,212
当期変動額						
当期純利益				3,532,410	3,532,410	3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	3,532,410	3,532,410	3,532,410
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	364	364	12,864,847
当期変動額			
当期純利益			3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	4,618	4,618	4,618
当期変動額合計	4,618	4,618	3,537,028
当期末残高	4,254	4,254	16,401,876

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622
当期変動額						
剰余金の配当				1,766,199	1,766,199	1,766,199
当期純利益				3,853,554	3,853,554	3,853,554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	2,087,354	2,087,354	2,087,354
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	16,994,977	16,994,977	18,484,977

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,254	4,254	16,401,876
当期変動額			
剰余金の配当			1,766,199
当期純利益			3,853,554

株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	11,898	11,898	11,898
当期変動額合計	11,898	11,898	2,099,252
当期末残高	16,152	16,152	18,501,129

（重要な会計方針）

1．有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

2．固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備につきましては、定額法を採用しております。

その他の有形固定資産につきましては、定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 5～15年

器具備品 3～20年

（2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）を採用しております。

3．引当金の計上基準

賞与引当金

従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

4．収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

投資運用業（投資信託委託業）

投資信託約款に基づき、信託財産の運用指図等を行っております。

当該業務より発生する委託者報酬は、信託期間にわたり収益として認識しております。

投資運用業（投資一任業）

投資一任契約に基づき、運用指図等を行っております。

当該業務より発生する運用受託報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

投資助言・代理業

投資助言契約に基づき、運用に関する投資判断の助言等を行っております。

当該業務より発生する投資助言報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

5．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

（1）グループ通算制度の適用

当社は、株式会社りそなホールディングスを通算親法人とするグループ企業内の通算子法人として、グループ通算制度を適用しております。

注記事項

（貸借対照表関係）

1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
建物	4,201千円	5,537千円
器具備品	52,832千円	65,499千円

（株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

2．配当に関する事項

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

2. 配当に関する事項

(1) 当会計年度中の配当金支払額

2024年5月27日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,766,199千円
1株当たり配当額	446.01円
配当原資	利益剰余金
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年5月28日

(2) 基準日が当会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当会計年度の末日後となるもの。

2025年5月27日開催の取締役会に次の議案を提案いたします。

株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	配当の原資	基準日	効力発生日
普通株式	1,926	486.55	利益剰余金	2025年3月31日	2025年5月28日

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については、短期的な預金等に限定しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

当社の営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に支払われる信託報酬の未払金額であります。当該信託財産は、受託者である信託銀行により適切に分別管理され、信託法により受託者の倒産の影響を受けません。そのため、当該金銭債権に関する信用リスクはありません。

未収運用受託報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、運用受託先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、投資助言先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未払手数料、その他未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
投資有価証券	106,647	106,647	-
資産計	106,647	106,647	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
投資有価証券 その他有価証券のうち満期 があるもの その他	-	68,696	6,973	3,974
合計	-	68,696	6,973	3,974

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	2,132	2,132	-
投資有価証券	1,357,816	1,357,816	-
資産計	1,359,948	1,359,948	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
有価証券及び投資有価証券 その他有価証券のうち満 期があるもの その他	2,132	463,709	8,988	1,260

合計	2,132	463,709	8,988	1,260
----	-------	---------	-------	-------

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券 投資信託	-	106,647	-	106,647
資産計	-	106,647	-	106,647

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券 投資信託	-	2,132	-	2,132
投資有価証券 投資信託	-	1,357,816	-	1,357,816
資産計	-	1,359,948	-	1,359,948

(注)時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

1. その他有価証券

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	50,401	41,986	8,415
	小計	50,401	41,986	8,415
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	56,245	58,529	2,283
	小計	56,245	58,529	2,283
合計		106,647	100,515	6,132

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	751,998	704,989	47,008
	小計	751,998	704,989	47,008
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	607,950	631,378	23,427
	小計	607,950	631,378	23,427
合計		1,359,948	1,336,367	23,581

2. 事業年度中に売却したその他有価証券
前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	12,985	2,000	15
合計	12,985	2,000	15

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	1,465,354	2,798	16,443
合計	1,465,354	2,798	16,443

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
繰延税金資産		
賞与引当金	91,795千円	96,394千円
未払事業所税	1,738千円	1,802千円
未払事業税	47,887千円	49,844千円
未確定債務	769千円	784千円
減価償却超過額	3,016千円	22,643千円
その他有価証券評価差額金	699千円	7,381千円
繰延税金資産小計	145,906千円	178,851千円
評価性引当額	-	-
繰延税金資産合計	145,906千円	178,851千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	2,576千円	14,810千円
繰延税金負債合計	2,576千円	14,810千円
繰延税金資産の純額	143,330千円	164,041千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.02%
住民税均等割	0.07%
その他	0.01%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.72%

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.01%
税率変更	0.01%
住民税均等割	0.07%
その他	0.02%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.69%

3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

4. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立し、2026年4月1日以後開始する事業年度より「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。これに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.62%から31.51%に変更し計算しております。この変更により、当事業年度の繰延税金資産（繰延税金負債の金額を控除した金額）が252千円増加、法人税等調整額が460千円、その他有価証券評価差額金が208千円それぞれ減少しております。

(収益認識関係)

- 顧客との契約から生じる収益を分解した情報
収益認識に関する注記における開示目的に照らし、定量面・定性面の両面において収益の分解情報を記載する重要性が乏しいため、記載を省略しております。
- 収益を理解するための基礎となる情報
（重要な会計方針）の「4．収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。
- 当事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報
重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

- セグメント情報
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
 - 製品及びサービスごとの情報
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
 - 地域ごとの情報
営業収益
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。
有形固定資産
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
 - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,148,663

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

- セグメント情報
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
 - 製品及びサービスごとの情報
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
 - 地域ごとの情報
営業収益
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。
有形固定資産
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
 - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,509,510

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,325,355	未収運用 受託報酬	2,985,561
							投資助言 報酬 (注2)	823,308	未収投資 助言報酬	463,233
							支払手数料 (注3)	964,675	未払 手数料	215,271

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2．親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,643,261	未収運用 受託報酬	3,103,703
							投資助言 報酬 (注2)	866,248	未収投資 助言報酬	475,542
							支払手数料 (注3)	1,307,500	未払 手数料	285,300

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2．親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4,141円89銭	4,672円00銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失()	892円02銭	973円12銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失() (千円)	3,532,410	3,853,554
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失() (千円)	3,532,410	3,853,554
普通株式の期中平均株式数(株)	3,960,000	3,960,000

（重要な後発事象）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1)中間貸借対照表

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (2025年9月30日現在)	
資産の部			
流動資産			
預金			9,493,231
有価証券			3,003,995
前払費用			365,346
未収入金			266
未収委託者報酬			1,579,441
未収運用受託報酬			3,343,456
未収投資助言報酬			537,792
流動資産計			18,323,530
固定資産			
有形固定資産			
建物	1		12,317
器具備品	1		24,903
有形固定資産計			37,221
無形固定資産			
ソフトウェア			4,608
ソフトウェア仮勘定			510,033
無形固定資産計			514,642
投資その他の資産			
投資有価証券			2,421,119
繰延税金資産			49,191
投資その他の資産計			2,470,311
固定資産計			3,022,175
資産合計			21,345,706

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (2025年9月30日現在)	
負債の部			
流動負債			
未払金			
未払手数料			521,376
その他未払金			685,315
未払費用			135,081
未払法人税等			878,753
未払消費税等	2		138,012
賞与引当金			271,374
預り金			5,490
流動負債計			2,635,405
負債合計			2,635,405
純資産の部			
株主資本			
資本金			1,000,000
資本剰余金			
資本準備金			490,000
資本剰余金計			490,000
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			17,001,862
利益剰余金計			17,001,862
株主資本計			18,491,862
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			218,437
評価・換算差額等計			218,437
純資産合計			18,710,300
負債・純資産合計			21,345,706

(2)中間損益計算書

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	
営業収益			
委託者報酬			3,791,916
運用受託報酬			3,044,772

投資助言報酬		511,483
営業収益計		7,348,172
営業費用		
支払手数料		1,195,041
広告宣伝費		60,944
調査費		
調査費		1,390,041
委託調査費		60,451
委託計算費		90,318
事務委託費		23,105
営業雑経費		
印刷費		68,924
協会費		11,830
諸会費		9,915
販売促進費		2,723
その他		54,418
営業費用計		2,967,715
一般管理費		
給料		
役員報酬		84,882
給料・手当		809,221
賞与		20,577
賞与引当金繰入額		271,374
旅費交通費		25,289
租税公課		53,213
不動産賃借料		78,388
固定資産減価償却費	1	8,523
諸経費		301,258
一般管理費計		1,652,728
営業利益		2,727,728
営業外収益		
受取利息		4,951
受取配当金		4,652
投資有価証券売却益		29,167
雑収入		3,285
為替差益		24,775
営業外収益計		66,831
営業外費用		
投資有価証券売却損		3,835
雑損失		105
営業外費用計		3,940
経常利益		2,790,619
特別損失		
固定資産除去損		0
特別損失計		0
税引前中間純利益		2,790,619
法人税、住民税及び事業税		835,214
法人税等調整額		21,781
法人税等計		856,996
中間純利益		1,933,623

(3)中間株主資本等変動計算書

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	16,994,977	16,994,977	18,484,977
当中間期変動額						
剰余金の配当				1,926,738	1,926,738	1,926,738
当中間純利益				1,933,623	1,933,623	1,933,623
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	-	-	-	6,885	6,885	6,885
当中間期末残高	1,000,000	490,000	490,000	17,001,862	17,001,862	18,491,862

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	16,152	16,152	18,501,129
当中間期変動額			

剰余金の配当			1,926,738
当中間純利益			1,933,623
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	202,285	202,285	202,285
当中間期変動額合計	202,285	202,285	209,170
当中間期末残高	218,437	218,437	18,710,300

（重要な会計方針）

1．有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

2．固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備につきましては、定額法を採用しております。

その他の有形固定資産につきましては、定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 5～15年

器具備品 3～20年

（2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）を採用しております。

3．引当金の計上基準

賞与引当金

従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。

4．収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

投資運用業（投資信託委託業）

投資信託約款に基づき、信託財産の運用指図等を行っております。

当該業務より発生する委託者報酬は、信託期間にわたり収益として認識しております。

投資運用業（投資一任業）

投資一任契約に基づき、運用指図等を行っております。

当該業務より発生する運用受託報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

投資助言・代理業

投資助言契約に基づき、運用に関する投資判断の助言等を行っております。

当該業務より発生する投資助言報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

5．外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、中間会計期間末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

6．その他中間財務諸表作成のための重要な事項

（1）グループ通算制度の適用

当社は、株式会社りそなホールディングスを通算親法人とするグループ企業内の通算子法人として、グループ通算制度を適用しております。

注記事項

（中間貸借対照表関係）

1 有形固定資産の減価償却累計額

第11期中間会計期間

（2025年9月30日）

建物	6,273千円
器具備品	71,173千円

2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

（中間損益計算書関係）

1 減価償却実施額は、次のとおりであります。

第11期中間会計期間

（2025年9月30日）

有形固定資産	7,367千円
無形固定資産	1,156千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2025年5月27日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,926,738千円
1株当たり配当額	486.55円
配当原資	利益剰余金
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年5月28日

(金融商品関係)

1. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未払手数料、その他未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

第11期中間会計期間（2025年9月30日現在）

(単位：千円)

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	3,003,995	3,003,995	-
投資有価証券	2,421,119	2,421,119	-
資産計	5,425,115	5,425,115	-

(注) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(単位：千円)

区分	時価			合計
	レベル1	レベル2	レベル3	
有価証券 投資信託	-	3,003,995	-	3,003,995
投資有価証券 投資信託	-	2,421,119	-	2,421,119
資産計	-	5,425,115	-	5,425,115

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

1. その他有価証券

第11期中間会計期間（2025年9月30日現在）

(単位：千円)

	種類	中間貸借対照表 計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-
	(3) その他	2,378,999	2,058,937	320,061
	小計	2,378,999	2,058,937	320,061
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-
	(3) その他	3,046,115	3,047,244	1,128
	小計	3,046,115	3,047,244	1,128
資産計		5,425,115	5,106,181	318,933

(収益認識関係)

収益認識に関する注記における開示目的に照らし、定量面・定性面の両面において収益の分解情報を記載する重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1．セグメント情報

当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2．関連情報

（1）製品及びサービスごとの情報

単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

（2）地域ごとの情報

営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

（3）主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	3,209,550

3．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4．報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

5．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	第11期中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
1株当たり純資産額	4,724円82銭
1株当たり中間純利益金額	488円29銭

（注）1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	第11期中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益（千円）	1,933,623
普通株主に帰属しない金額（千円）	-
普通株式に係る中間純利益（千円）	1,933,623
普通株式の期中平均株式数（株）	3,960,000

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在しないため、記載しておりません。

（重要な後発事象）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

該当事項はありません。

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- （1）自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- （2）運用財産相互間において取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- （3）通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下（4）、（5）において同じ。）または子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引または金融デリバティブ取引を行なうこと。
- （4）委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行なう投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと。

- (5) 上記(3)、(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であつて、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】

- (1) 定款の変更、事業譲渡又は事業譲受、出資の状況その他の重要事項
該当事項はありません。
- (2) 訴訟事件その他の重要事項
委託会社に重要な影響を与えた事実、または与えると予想される訴訟事件などは発生していません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託会社

名 称	資本金の額 (2025年3月末現在)	事業の内容
株式会社りそな銀行	279,928百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

<再信託受託会社の概要>

名称 : 株式会社日本カストディ銀行

資本金の額 : 51,000百万円(2025年3月末現在)

事業の内容 : 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的 : 原信託契約にかかる信託業務の一部(信託財産の管理)を原信託受託者から再信託受託者(株式会社日本カストディ銀行)へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託者へ移管することを目的とします。

(2) 販売会社

名 称	資本金の額 (2025年3月末現在)	事業の内容
S M B C 日興証券株式会社(注)	135,000百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社 S B I 証券	54,323百万円	
岡三証券株式会社	5,000百万円	
松井証券株式会社	11,945百万円	
マネックス証券株式会社	13,195百万円	
三菱UFJ eスマート証券株式会社	7,196百万円	
moomoo証券株式会社	5,869百万円	
楽天証券株式会社	19,495百万円	
株式会社関西みらい銀行	38,971百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。
株式会社埼玉りそな銀行	70,000百万円	
株式会社十六銀行	36,839百万円	
株式会社りそな銀行	279,928百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

(注) 募集の取扱いを行いません。

2【関係業務の概要】

- (1) 受託会社
ファンドの信託財産に属する有価証券の管理・計算事務などを行いません。
- (2) 販売会社
日本におけるファンドの募集、解約、収益分配金および償還金の取扱いなどを行いません。

3【資本関係】

- (1) 受託会社
該当事項はありません。
- (2) 販売会社
該当事項はありません。

第3【その他】

- (1) 目論見書の別称として「投資信託説明書（交付目論見書）」または「投資信託説明書（請求目論見書）」という名称を用いることがあります。
- (2) 目論見書の表紙等に委託会社または受託会社のロゴ・マーク、ファンドの総称、図案等を記載することがあります。
- (3) 目論見書の表紙に目論見書の使用開始日を記載します。
- (4) 目論見書の表紙等に以下の趣旨の事項を記載することがあります。
ファンドの信託財産は、信託法に基づき受託会社において分別管理されています。
本書は、金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書です。
委託会社等の情報、受託会社に関する情報を記載することがあります。
交付目論見書にはファンドの約款の主な内容が含まれておりますが、約款の全文は請求目論見書に掲載されております。
ファンドに関する請求目論見書は、委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードできます。
ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。
- (5) 有価証券届出書に記載された内容を明瞭に表示するため、目論見書にグラフ、図表等を使用することがあります。
- (6) 目論見書は電子媒体などとして使用されるほか、インターネットなどに掲載されることがあります。

独立監査人の監査報告書

2025年5月22日

りそなアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大竹 新

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石坂 武嗣

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているりそなアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第10期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、りそなアセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

-
- (注)1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

独立監査人の監査報告書

2025年8月4日

りそなアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSmart-i TOPIXインデックスの2024年5月28日から2025年5月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、Smart-i TOPIXインデックスの2025年5月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうかを注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2025年11月21日

りそなアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大竹 新

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 藪原 康雅

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているりそなアセットマネジメント株式会社の2025年4月1日から2026年3月31日までの第11期事業年度の中間会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、りそなアセットマネジメント株式会社の2025年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれておりません。

独立監査人の中間監査報告書

2026年2月9日

りそなアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中有限責任監査法人トーマツ
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣
業務執行社員

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSmart-i TOPIXインデックスの2025年5月27日から2025年11月26日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、Smart-i TOPIXインデックスの2025年11月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年5月27日から2025年11月26日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に

対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。